令和 7 (2025) 年度	当初実施設計書				公益財団法人とちぎ建設技術センター		
単　独	設計理由	機械設備の機能維持のため本工事を要す		工期	令和８(2026)年３月１０日限り	契約方法	一般競争入札
契約番号		工事番号	０７－０１－０２	設計書番号			
工　事　名	小松原中継ポンプ場 外 機械設備修繕工事						
路河川名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）						

工　事　概　要

工種名	数量	単位
小松原中継ポンプ場　No.1主ポンプ修繕工	1	式
鬼怒川上流浄化センター　No.2遠心濃縮機制御盤修繕工	1	式
土沢中継ポンプ場　活性炭吸着塔修繕工	1	式
鬼怒川上流浄化センター　沈砂池活性炭吸着塔修繕工	1	式

週休二日制工事：受注者希望型　　余裕期間制度：任意着手方式

単価地区
日光土木事務所管内

数量総括表(設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　要
本工事費					
小松原中継ポンプ場 外 機械設備修繕工事					施工箇所が点在する工事
鬼怒川上流浄化センターNo.2遠心濃縮機制御盤修繕工、鬼怒川上流浄化センター沈砂池活性炭吸着塔修繕工					親設計書 日光土木事務所管内
機器費					
(No.2遠心濃縮機制御盤修繕工)					
インバータ	FR-A840-30K-06 AC400V-30KW C仕様	台		1	
インバータ端子台	FR-A8TR	個		1	
DCリアクトル	FR-HEL-H30K	個		1	
ACリアクトル	FR-HAL-H30K	個		1	
ラインノイズフィルター	FR-BLF	個		4	
CPUユニット	Q03UDECPU C仕様	個		1	
電源ユニット	Q61P C仕様	個		2	
基本ベース	Q38B C仕様	個		1	
増設ベース	Q65B C仕様	個		1	
増設ケーブル	QC06B	個		1	
入力ユニット 64点	QX42 C仕様	個		3	
出力ユニット 64点	QY42P C仕様	個		2	
シリアルコミュニケーションユニット	QJ71C24N-R2 C仕様	個		1	

数量総括表(設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　要
位置決めユニット	QD75P2N　C仕様	個		1	
A/D変換ユニット　8ch	Q68ADI　C仕様	個		2	
D/A変換ユニット　8ch	Q68DAIN　C仕様	個		2	
パワーサプライ	S8FS-G01505CD　15W	個		1	
パワーサプライ	S8FS-G10024　100W	個		1	
カップル変換機	KTS-2A-B	個		2	
直流変換機	KVS-4A-B	個		1	
パルス変換機	WAP-FV	個		1	
アイソレータ	KYV-AA-B	個		15	
タッチパネル	PFXGP4501-TAAC　C仕様	個		1	
(沈砂池活性炭吸着塔修繕工)					
活性炭用カートリッジ	SS+FRPライニング1010×1310×480H 6台	組		1	
モーター	非防爆屋外　3.7kW×400V×4P	台		1	
直接工事費					
材料費					
直接材料費					
(沈砂池活性炭吸着塔)					
ナットカバー		組		1	

数量総括表(設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　要
主軸		組		1	
ファンベアリング		組		1	
アダプターナット、ワッシャー		組		1	
軸受け箱(オイルドレン配管含む)		組		1	
ケーシングガスケット		組		1	
ラビリンスシール		組		1	
ガス切りリング		組		1	
Vプーリー(モーター側、ファン側)		組		1	
Vベルト		組		1	
補助材料費					
補助材料費	率分	式		1	
労務費					
一般労務費					
(No.2遠心濃縮機制御盤修繕工)					
電工		人			
(沈砂池活性炭吸着塔修繕工)	脱臭ファン修繕				
普通作業員		人			
設備機械工		人			

数量総括表(設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　　要
(沈砂池活性炭吸着塔修繕工)	活性炭カートリッジ交換				
普通作業員		人			
機械設備据付労務費					
(No.2遠心濃縮機制御盤修繕工)					
機械設備据付工		人			
(沈砂池活性炭吸着塔修繕工)	脱臭ファン修繕				
機械設備据付工		人			
直接経費					
機械経費(率分)					
機械経費	率分	式		1	
仮設費					
仮設費(率分)					
仮設費	率分	式		1	
直接工事費計					
間接工事費					
共通仮設費					
共通仮設費(率分)					
共通仮設費	率分	式		1	

数量総括表(設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　要
準備費(積上分)					
(No.2遠心濃縮機制御盤修繕工)					
産業廃棄物処分費	鬼怒川上流浄化センター発生分 収集・運搬含む	組		1	
(沈砂池活性炭吸着塔修繕工)					
産業廃棄物処分費	鬼怒川上流浄化センター発生分 収集・運搬含む	組		1	
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
現場管理費(率分)					
現場管理費	率分	式		1	
据付間接費					
据付間接費					
据付間接費	率分	式		1	
間接工事費計					
据付工事原価					
工事原価 No.2遠心濃縮機制御盤修繕工、沈砂池活性炭吸着塔修繕工					親設計書
小松原中継ポンプ場No.1主ポンプ修繕工					子1設計書 日光土木事務所管内
機器費					

数量総括表(設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　要
工場整備費					
ポンプ　分解・組立・塗装・試運転		台		1	
モーター　洗浄・ワニス処理		台		1	
羽根車	SCS13	個		1	
吸込カバー	FC250	個		1	
羽根車ナット	SUS304	個		1	
羽根車キー	S45C、SUS	組		1	
羽根車ハブ	FCD450	個		1	
シールカバー	FC200	個		1	
羽根車キャップ	CR	個		1	
軸受ナット・座金		組		1	
FW軸受ナット・座金		組		1	
廻り止め座金	SUS304	個		1	
調整シム	SUS304	組		1	
Oリング		組		1	
継丸ゴム		組		1	
羽根車ボルト	SUS304	個		1	
平行ピン	SUS304	個		1	

数量総括表(設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　要
水中ケーブル(動力)	3PNCT 4C×14□×30m	本		1	
水中ケーブル(動力)	3PNCT 3C×14□×30m	本		1	
水中ケーブル(制御)	2PNCT 2C×2□×30m	本		2	
ケーブル押え(1)	動力用	個		2	
ケーブル押え(2)	サーモ用	個		1	
ケーブル押え(3)	浸水用	個		1	
プラグ類		組		1	
メカニカルシール		組		1	
ベアリング(下部)	#7322BDB C3	個		1	
ベアリング(上部)	#NU314 C3	個		1	
浸水検知器		個		1	
フェルトリング		個		1	
潤滑油	添加ﾀｰﾋﾞﾝ油 #VG32 4.3L	式		1	
吸込口パッキン		個		1	
直接工事費					
輸送費					
No.1主ポンプ輸送	小松原⇔工場(大阪府枚方市)　2t車　576km	往復		1	
労務費					

数量総括表(設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　　要
一般労務費					
普通作業員		人			
電工		人			
設備機械工		人			
直接経費					
機械経費(率分)					
機械経費	率分	式		1	
仮設費					
仮設費(率分)					
仮設費	率分	式		1	
直接工事費計					
間接工事費					
共通仮設費					
共通仮設費(率分)					
共通仮設費	率分	式		1	
準備費(積上分)					
産業廃棄物処分費	小松原中継ポンプ場発生分 収集・運搬含む	組		1	
純工事費					

数量総括表(設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　　要
現場管理費					
現場管理費(率分)					
現場管理費	率分	式		1	
間接工事費計					
据付工事原価					
工事原価 No.1主ポンプ修繕工					
土沢中継ポンプ場活性炭吸着塔修繕工					子2設計書 日光土木事務所管内
機器費					
活性炭用カートリッジ	FRP+SS補強 850×850×440H 2台、850×850×540H 1台	組		1	
モーター	非防爆屋外　2.2kW×200V×4P	台		1	
直接工事費					
材料費					
直接材料費					
ナットカバー		組		1	
主軸		組		1	
ファンベアリング		組		1	
アダプターナット、ワッシャー		組		1	
軸受け箱(オイルドレン配管含む)		組		1	

数量総括表(設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　要
ケーシングガスケット		組		1	
シール板		組		1	
シール板押さえ		組		1	
ガス切りリング		組		1	
Vプーリー(モーター側、ファン側)		組		1	
Vベルト		組		1	
補助材料費					
補助材料費	率分	式		1	
労務費					
一般労務費					
普通作業員		人			
設備機械工		人			
機械設備据付労務費					
機械設備据付工		人			
複合工費					
脱臭塔外部塗装及び内部FRP修繕		組		1	
直接経費					
機械経費(率分)					

数量総括表(設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　　要
機械経費	率分	式		1	
仮設費					
仮設費(率分)					
仮設費	率分	式		1	
直接工事費計					
間接工事費					
共通仮設費					
共通仮設費(率分)					
共通仮設費	率分	式		1	
準備費(積上分)					
産業廃棄物処分費	土沢中継ポンプ場発生分 収集・運搬含む	組		1	
純工事費					
現場管理費					
現場管理費(率分)					
現場管理費	率分	式		1	
据付間接費					
据付間接費					
据付間接費	率分	式		1	

数量総括表(設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　　要
間接工事費計					
据付工事原価					
工事原価 活性炭吸着塔修繕工					子2設計書
計(工事原価)					親設計書、子1、子2設計書の計
一般管理費等					
一般現場管理費(率分)					
一般管理費等	率分	式		1	
契約保証費					
契約保証費	率分	式		1	
一般管理費等計					
工事価格計					
消費税、地方消費税額					
本工事費計					

様式 1-5

特　記　仕　様　書

令和７（2025）年度　小松原中継ポンプ場外機械設備修繕工事

第１章　　総　則

第１条（適用）

この特記仕様書は、「小松原中継ポンプ場外機械設備修繕工事」に適用するもので、その施工にあたっては、「栃木県土木工事共通仕様書」、「栃木県土木工事施工管理基準」、「機械設備工事標準仕様書」、「機械設備工事一般仕様書」、「電気設備工事一般仕様書」、「工事契約書」に準拠するとともに、本仕様書によるものとする。

ただし、本仕様書と共通仕様書が重複する条項で内容が一致しない場合は、本仕様書を優先するものとする。

第２条（対象設備及び工事場所）

対象設備及び工事場所は以下のとおり。

（１）設備名

・小松原中継ポンプ場　No.１主ポンプ

■形式：無閉塞型水中汚水ポンプ　　■型番：KS-SP150

■口径：φ150　　■吐出量：2.4m3/min　　■全揚程：43m

■電動機出力：45kw　　■電源：400V　　■始動：スターデルタ始動

■製造業者名：(株)クボタ

・鬼怒川上流浄化センター　No.２遠心濃縮機制御盤

■製品名：遠心濃縮機制御盤　　■形式：CX 型　　■外観構造：自立型

■電源：AC400V×50Hz×3φ

■製造業者名：(株)クボタ

・土沢中継ポンプ場　活性炭吸着塔及び脱臭ファン

■形式：3 層充填式乾式吸着塔　　■吸着材：酸性、アルカリ性、中性ガス用

■製造業者名：日本ガイシ(株)

・活性炭吸着塔（沈砂池）及び脱臭ファン

■形式：3 層充填式乾式吸着塔　　■吸着材：酸性、アルカリ性、中性ガス用

■製造業者名：(株)タクマ

（２）工事場所

鬼怒川上流浄化センター　栃木県日光市町谷１８１８

小松原中継ポンプ場　日光市木和田島

土沢中継ポンプ場　日光市土沢１７８６

第３条（安全管理）

１　請負者は、工事施工にあたり栃木県土木工事等施工技術安全指針及び保安、公衆衛生等に関する諸法規を厳守するとともに作業の安全に留意し、災害、事故等の防止に努めなければならない。

２　工事計画に影響を与える事故及び人命に係わる事故、若しくは第三者に損害を与える事故が発生した時は、応急処置を講ずるとともに、遅滞なくその状況を監督員に報告しなければならない。

第４条（提出書類）

１　請負者は、工事に先立ち「施工計画書（１部)」を提出するものとする。

２　請負者は、現場での工事施工前に浄化センター等の水処理運用に支障が出ないよう監督員等と調整し、現場工事工程計画表を作成提出するものとする。

３　請負者は、工事完了後は、施工管理報告書（工事概要、写真、所見等の工事報告書）及び監督員が指示するものについて作成し提出するものとする。

第５条（作業の確認等）

１　請負者は、原則として主要作業の段階毎に、作業内容及び進捗状況を監督員に報告し、確認を得たうえで次の作業に進むものとする。また、現場作業においては、週間工程予定表等を事前に監督員へ報告し、水処理や他の設備に影響がある作業が発生する場合は、事前に監督員と検討するものとする。

２　修繕対象設備は、本工事完了前においても、浄化処理の運用において使用することがあるものであり、この期間中に修繕対象機器の不具合等があった場合は、発注者と協議の上その復旧等をするものであること。

第６条（損害の賠償等）

請負者は、浄化センターの土地、工作物等を使用する場合、浄化センター管理者の承諾を得てから使用するものとする。

なお、浄化センターの土地、工作物等を使用した場合は、原形に復旧するものとし、既設構

造物及び第三者に損害等を与えた場合は、請負者の責任において賠償するものとする。

第７条（資料の貸与）

請負者は、本工事施工に際して設備の資料等の貸与を受けたい時は、監督員に申し出て貸与を受けることができるものとする。

なお、貸与を受けた資料は、丁寧に取扱い作業終了後速やかに返却するものとする。

第２章　　工事範囲等

第８条（工事概要等）

１　本工事の概要は、次のとおりである。

（１）　小松原中継ポンプ場 No.1 主ポンプの工場持ち帰り整備

（２）　No.2 遠心濃縮機制御盤の盤内電子部品の交換

（３）　土沢中継ポンプ場活性炭吸着塔の再ライニング及び外壁の部分塗装

（４）　土沢中継ポンプ場活性炭吸着塔のカートリッジの交換(充填活性炭の入替作業を含む)

（５）　土沢中継ポンプ場活性炭吸着塔の脱臭ファンの修繕

（６）　活性炭吸着塔（沈砂池）の脱臭ファンの修繕

（７）　活性炭吸着塔（沈砂池）のカートリッジの交換（充填活性炭の入替作業を含む）

（８）　廃材処分等

（９）　その他、本工事目的達成のために必要とするもの

２　交換機器は、既設機器と同等品または同等以上の仕様、規格等を有するものとし、監督員の承諾を受けるものとする。

第９条（交換部品及び材料）

本工事における機器､材料については､発注者指定の規格･仕様のものを使用するものとし、変更等を生じる場合は、監督員に報告し指示を受けるものとする。

第１０条（工事要領）

１　工事は、当センターで実施している日常業務に大きな影響を及ぼすことなく、速やかに完成させなければならない。

２　工事に従事する作業員は、原則実務経験等を有する者でなければならない。

３　分解、組立等の作業は、手順よく確実に実施しなければならない。

４　部品等は、細心の注意を払い破損のないよう取り扱わなければならない。

５　据付に際しての消耗部品は、全て交換するものとする。

６　本工事の作業環境においては、「電離放射線障害防止規則」に基づき放射線対策を実施しなければならない管理区域はないが、今後の状況により放射線対策が必要な場合は、別途協議の上対応する。

７　施工場所が下水処理場であることに留意し、感染症・衛生対策を十分に計画し、適切に実施すること。

第１１条（材料検査）

本工事に使用する購入部品及び材料は、製品メーカーの品質証明書等で確認ができるものとし、監督員の承諾を得て使用するものとする。また、工事完了時は、材料検査成績書を提出するものとする。

第１２条（試運転試験）

工事完成後は、監督員立会いのうえ試運転を実施し報告書を作成し、所定の目的が達成されていなければならない。

第１３条（完成検査）

完成検査は、所定の手続きを経て実施するものとし、その結果の合格をもって引渡しを完了するものとする。

共通特記仕様書

1. この共通特記仕様書は、公益財団法人とちぎ建設技術センターが発注する工事に係る工事請負契約書及び設計図書の内容について、統一的な解釈及び運用を図るとともに、その他必要な事項を定め、もって契約の適正な履行を図るものである。

2. 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。

（●：適用する　○：適用しない）

項　目	事　　項
現場代理人の常駐義務の緩和及び専任の主任技術者の兼任等	○ 1　本工事は、現場代理人及び主任技術者の他工事との兼任は認めない。 ○　交通量が多い現道上の工事であり、現場の安全管理に特に万全を期す必要がある。 ○　急傾斜地での工事であり、現場の安全管理に特に万全を期す必要がある。 ○　当該工事は_____であり、現場代理人が他の工事と兼任した場合、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障があるため、兼任は認めない。 ○　理由： ● 2　本工事における現場代理人について、以下のすべての要件を満たし、かつ、発注者の承諾を受ければ、他工事との兼任が可能である。ただし、作業工程上、受注者が安全管理や現場の運営・取締りなどの面で、現場代理人の常駐が必要と判断した間は、この限りではない。 （要件） (1)　他工事が、(公財)とちぎ建設技術センターが発注する同一土木事務所管内の工事で、それらの工事の特記仕様書に兼務が可能である旨明記されていること。 (2)　兼任できる箇所は2箇所までとし、本工事及び他工事の請負代金が5,000万円未満であること。 (3)　兼任する工事の請負代金が3,500万円以上の場合は、現場代理人が現場から不在となる間、現場の運営・取締りを行える者（以下「連絡員」という。）を選任し、常駐させられること。 ● 3　本工事における主任技術者（監理技術者は除く。）について、以下のすべての要件を満たし、かつ、発注者の承諾を受ければ、他工事との兼任が可能である。 （要件） (1)　他工事が、(公財)とちぎ建設技術センターが発注する同一土木事務所管内の工事で、それらの工事の特記仕様書に兼任が可能である旨明記されていること。 (2)　兼任できる箇所は2箇所までとし、本工事及び他工事の請負代金が5,000万円未満であること。 ※なお、主任技術者を現場ごとに専任で置く必要がある工事は、「公共性のある工作物に関する重要な工事」で、「請負金額が3,500万円以上」の工事をいう。（建設業法第26条第3項及び建設業法施行令第27条） 　また、発注者から直接請け負った工事のうち4,000万円（※土木工事の場合）以上を下請負契約して工事を施工するときは、主任技術者に代えて「監理技術者」を専任で置かなければならない。（建設業法第26条第3項及び建設業法施行令第2条） ● 4　現場代理人と主任技術者等の兼務は可能である。 ● 5　受注者は、現場代理人又は主任技術者を他工事と兼任したい場合は、「工事打合せ簿」により承諾を受け、他工事の「現場代理人及び主任技術者等（選任・変更）通知書」の提出の際に、当該工事打合せの写しを添付すること。また、連絡員についても、他の工事の上記通知書の提出の際に、その氏名等を届け出ること。
施工箇所が点在する工事	● 施工箇所が点在する工事 1　本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、『鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）』（施工箇所　鬼怒川上流浄化センター）、『鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）』（施工箇所　小松原中継ポンプ場）、『鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）』（施工箇所　土沢中継ポンプ場）ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算」を準用する工事である。 2　本工事における共通仮設費の金額は、対象地区ごとに算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区ごとに算出した現場管理費を合計した金額とする。 　なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正（施工地域等）については、対象地区ごとに設定する。

共通特記仕様書

1. この共通特記仕様書は、公益財団法人とちぎ建設技術センターが発注する工事に係る工事請負契約書及び設計図書の内容について、統一的な解釈及び運用を図るとともに、その他必要な事項を定め、もって契約の適正な履行を図るものである。

2. 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。

（●：適用する　○：適用しない）

項　目	事　　項
余裕期間設定工事	● 本工事は、余裕期間設定工事である。 次に示す余裕期間設定工事実施要領のほか、以下の事項を参考とすること。 実施要領URL（県HP）　https://www.pref.tochigi.lg.jp/h01/pref/nyuusatsu/koukyou/documents/20250325142051.pdf 1　主任技術者又は監理技術者の専任期間等 (1)契約締結日の翌日から工事着手日の前日までの期間については、主任技術者又は監理技術者の配置は要さない。 (2)工事着手日から工事目的物引渡し日までの期間については、主任技術者又は監理技術者の配置を要する。 (3)工事着手日から現場着手日の前日までの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要さない。 (4)事務手続き及び後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要さない。 (5)工事完成後、工事目的物の引渡し日までの期間については、原則、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要さない。 2　工期 本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事着手期限日までの間（工事着手ができない期間を除く）で、受注者は工事着手日を任意に設定することができる。 なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、余裕期間設定工事試行要領で定める「工事着手通知書（別記様式）」により、発注者へ工事着手日を通知すること。 余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者の配置は要さない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことはできるが、測量、資材の搬入、仮設物の設置等、工事の着手を行うことはできない。 なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責任により行うことになる。 工事着手期限：契約締結日の翌日から起算して30日を経過する日の翌日まで 3　CORINSへの登録（栃木県土木工事共通仕様書　1-1-5CORINSへの登録） CORINSへの登録は、契約後10日以内（土日祝日を除く。）に行うこと。 また、技術者の従事期間は、実工期の期間（契約書に記載されている工期）をもって登録すること。（余裕期間を含まないことに留意する。）
週休2日制工事	○ 1　本工事は「栃木県県土整備部週休2日制工事実施要領」に基づく工事である。（発注者指定型） ● 2　本工事は「栃木県県土整備部週休2日制工事実施要領」に定める受注者の希望により週休2日制工事が実施できる工事である。（受注者希望型） 要領URL：県HP https://www.pref.tochigi.lg.jp/h02/pref/shuukyuu/documents/20241129113837.pdf

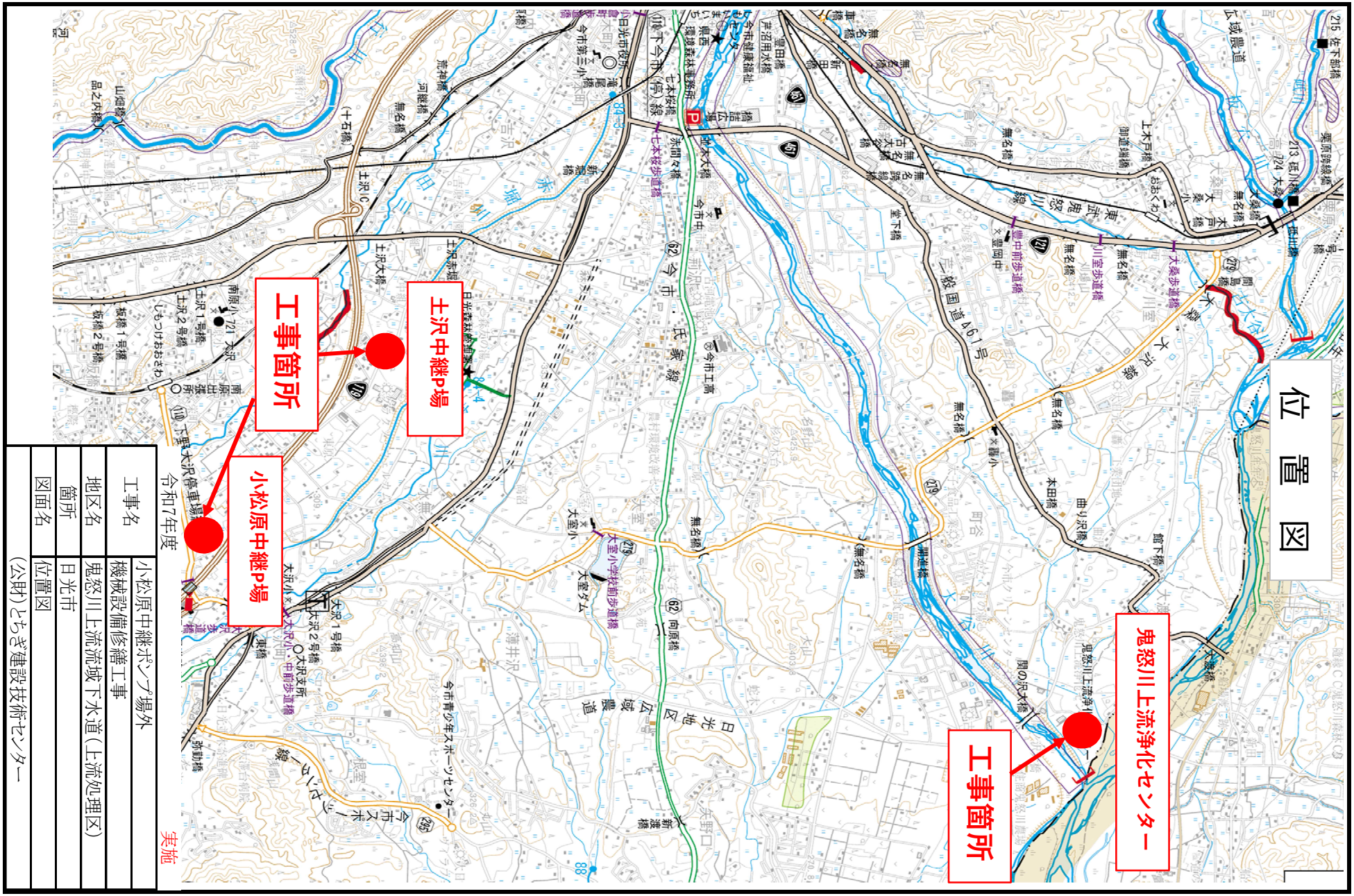
工　事　図　面　一　覧　表

工事名　：　小松原中継ポンプ場外機械設備修繕工事

頁	名　称　等
1	鬼怒川上流浄化センター、小松原中継ポンプ場、土沢中継ポンプ場 位置図
2	鬼怒川上流浄化センター 場内平面図
3	機械棟平面図
4	No.2遠心濃縮機制御盤外形図
5	No.2遠心濃縮機制御盤銘板名称表
6	No.2遠心濃縮機制御盤内部配置図　1
7	No,2遠心濃縮機制御盤内部配置図　2
8	No.2遠心濃縮機制御盤使用機器一覧表 1
9	No.2遠心濃縮機制御盤使用機器一覧表 2
１０	沈砂池棟平面図
１１	沈砂池棟吸着塔構造図
１２	沈砂池棟吸着塔組立図
１３	沈砂池棟吸着塔カートリッジ組立図
１４	沈砂池棟脱臭機・ファン基礎図
１５	沈砂池棟脱臭機組立図
１６	小松原中継ポンプ場　平面図
１７	小松原中継ポンプ場　機器配置図
１８	小松原中継ポンプ場フローシート
１９	小松原中継ポンプ場　主ポンプ廻り配管図
２０	小松原中継ポンプ場　N0,1主ポンプ寸法図
２１	小松原中継ポンプ場　No.1主ポンプ構造図
２２	土沢中継ポンプ場　平面図

２３	土沢中継ポンプ場　機器配置図
２４	土沢中継ポンプ場脱臭設備機器配置図
２５	土沢中継ポンプ場活性炭吸着塔構造図
２６	土沢中継ポンプ場活性炭吸着塔カートリッジ図
２７	土沢中継ポンプ場カートリッジ用吊り具図
２８	土沢中継ポンプ場脱臭ファン組立外形図
２９	土沢中継ポンプ場脱臭ファン断面構造図

位置図

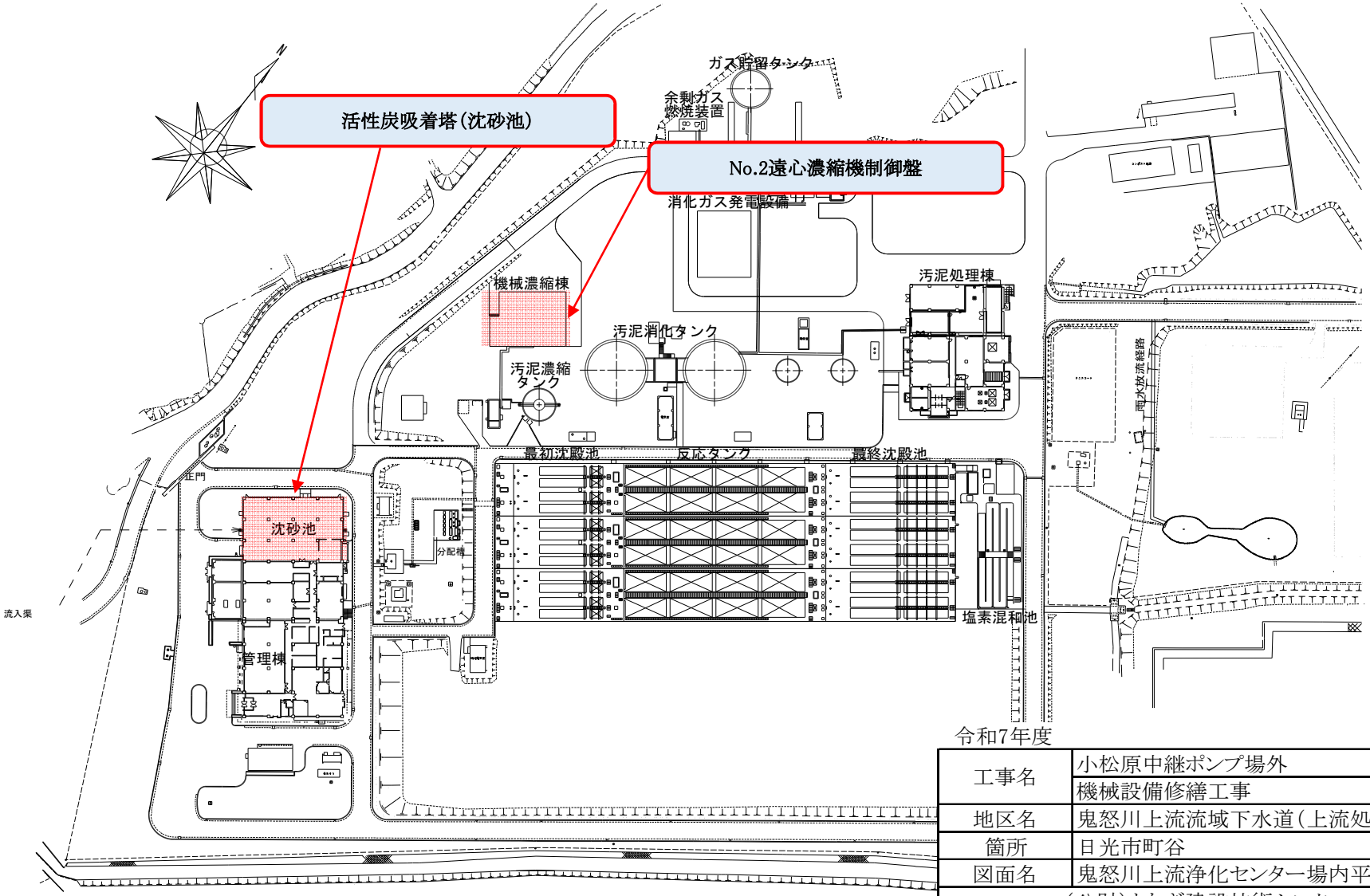


工事名	小松原中継ポンプ場外機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市
図面名	位置図
	（公財）とちぎ建設技術センター

令和7年度

実施

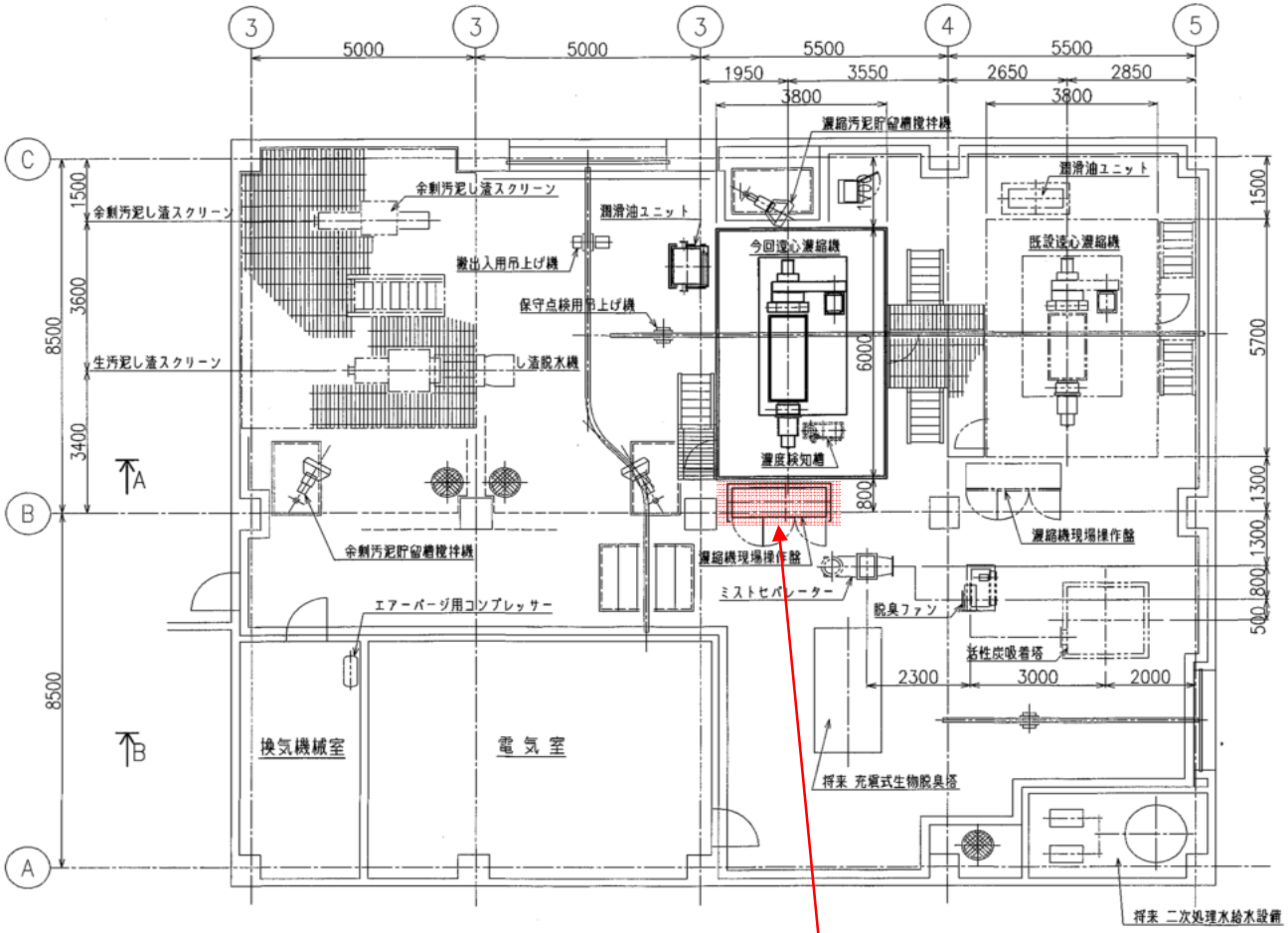
鬼怒川上流浄化センター平面図



令和7年度

実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道(上流処理区)
箇所	日光市町谷
図面名	鬼怒川上流浄化センター場内平面図
(公財)とちぎ建設技術センター	

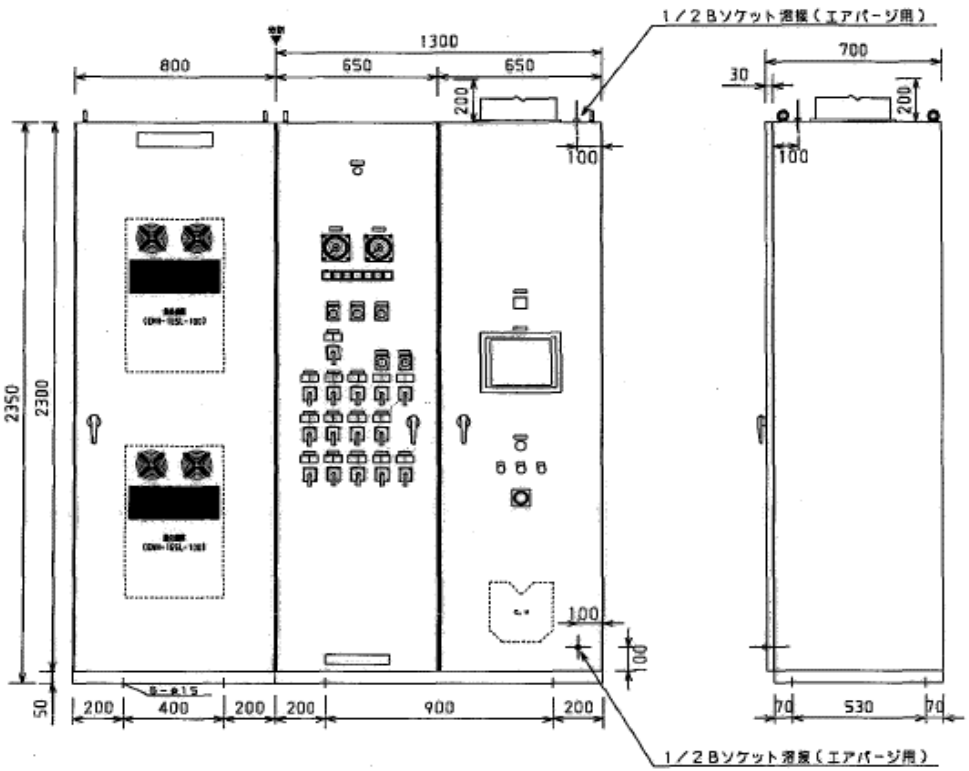


1FL平面図
1FL▽+273.800

No.2遠心濃縮機制御盤

令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市町谷
図面名	機械濃縮棟平面図
（公財）とちぎ建設技術センター	



令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市町谷
図面名	No.2遠心濃縮機制御盤外形図
（公財）とちぎ建設技術センター	

番号	名板名称	番号	名板名称
1	NO.2遠心濃縮機制御盤	31	
2	主電源	32	
3	遠心濃縮機	33	
4	主軸受潤滑装置	34	
5	操作場所選択	35	
6	操作選択	36	
7	動作選択	37	
8	連動操作	38	
9	遠心濃縮機	39	
10	主軸受潤滑装置	40	
11	換気扇	41	
12	濃度調整弁	42	
13	分離水調整弁	43	
14	余剰汚泥供給ポンプ	44	
15	洗浄水ポンプ	45	
16	濃度検出装置	46	
17	潤滑油冷却水弁	47	
18		48	
19	余剰汚泥投入弁	49	
20	洗浄水弁	50	
21	濃縮汚泥排出弁	51	
22	洗浄水排出弁	52	
23	シール水弁	53	
24	画面操作器	54	
25	非常停止（引き停止）	55	
26	ブザー停止	56	
27	故障復帰	57	
28	ランプテスト	58	
29	KUBOTA	59	
30		60	

L 1

単　独	準備完了	起動中	連動濃縮運転中	連動洗浄運転中	停止工程中	待機運転中

L 2

停止	運転

L 3

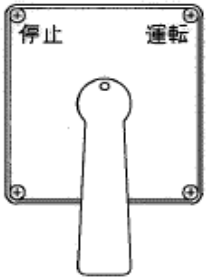
閉	開

A

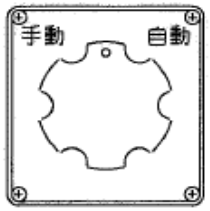
B

C

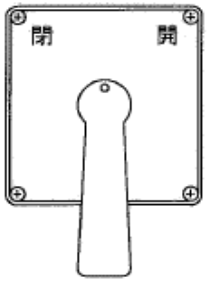
D



E

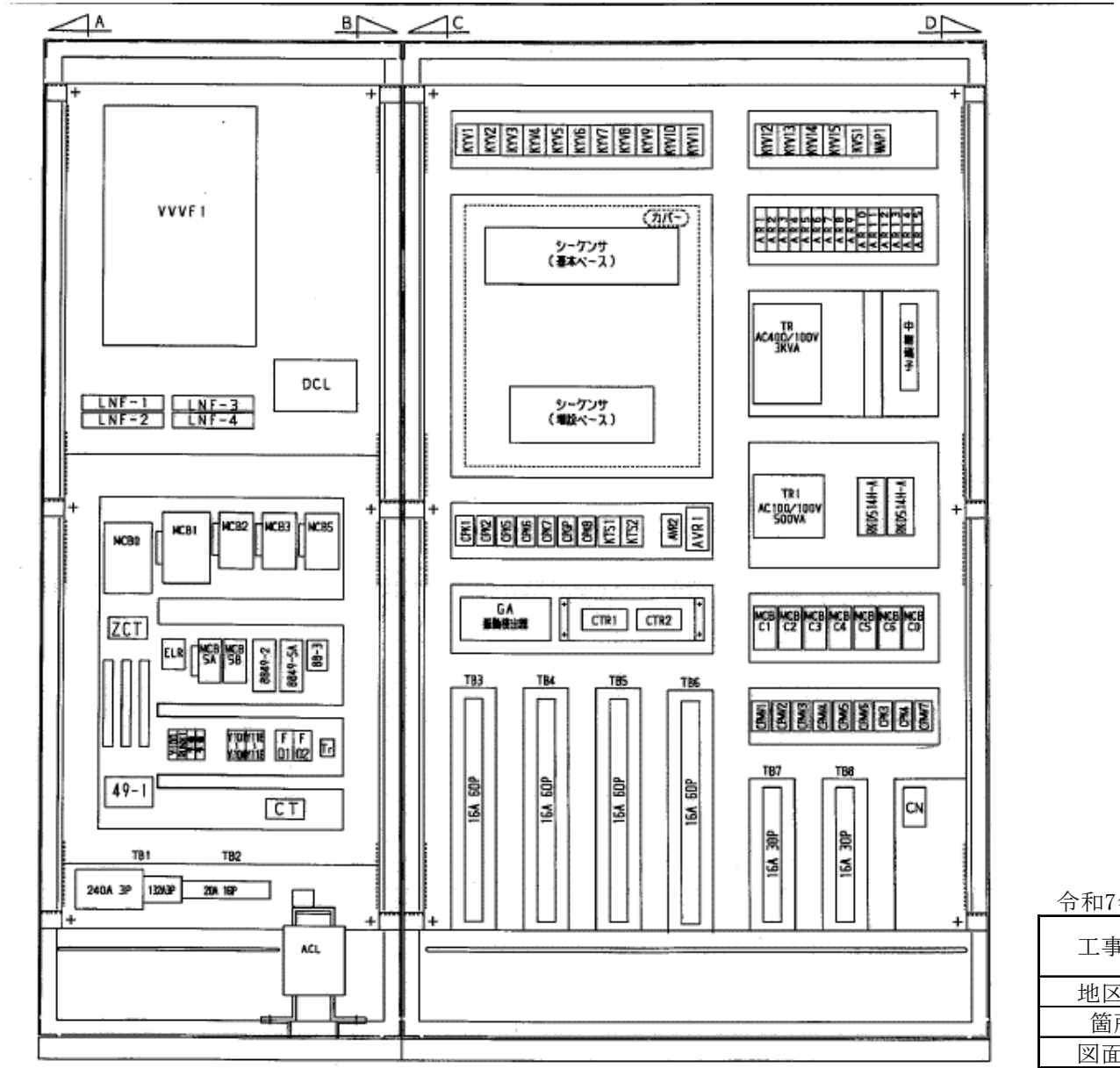


F



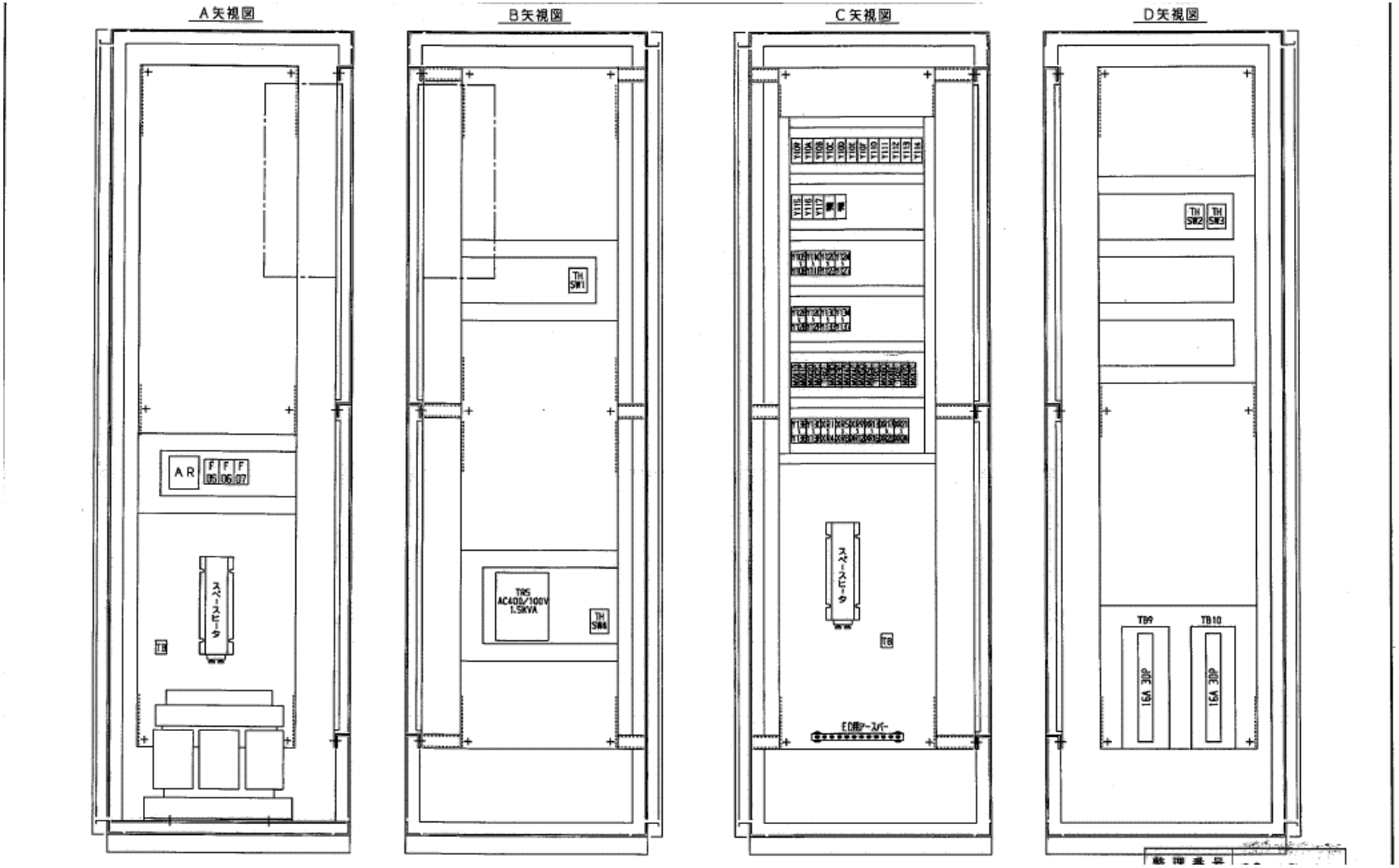
令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市町谷
図面名	No.2遠心濃縮機制御盤銘板名称表
（公財）とちぎ建設技術センター	



令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市町谷
図面名	No.2遠心濃縮機制御盤内部配置図 1
（公財）とちぎ建設技術センター	



令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市町谷
図面名	No.2遠心濃縮機制御盤内部配置図 2
（公財）とちぎ建設技術センター	

番号	記号	部品名称	製作所	型式	仕様	個数	備考
1	MCB0	ノーヒューズブレーカ	三菱	NF100-SW	3P100AF100AT	1	ブレーカカバー TCS-25W3相
2	MCB1	ノーヒューズブレーカ	三菱	NF100-CW, AL, SLT	3P100AF75AT AL付	1	ブレーカカバー TCS-25W3相
3	MCB2, 3	ノーヒューズブレーカ	三菱	NF30-SW, AL, SLT	3P30AF10AT AL付	2	ブレーカカバー TCS-05SW3相
4	MCB5	ノーヒューズブレーカ	三菱	NF30-SW	2P30AF10AT	1	ブレーカカバー TCS-05SW3相
5	MCB5A	ノーヒューズブレーカ	三菱	NF30-CS, AL, SLT	2P30AF5AT AL付	1	ブレーカカバー TCS-05SP2相
6	MCBC6	ノーヒューズブレーカ	三菱	NF30-CS	2P30AF15AT	1	ブレーカカバー TCS-03CS2相
7	MCBC1~C4 5B	ノーヒューズブレーカ	三菱	NF30-CS	2P30AF10AT	5	ブレーカカバー TCS-03CS2相
8	MCBC5	ノーヒューズブレーカ	三菱	NF30-CS	2P30AF5AT	1	ブレーカカバー TCS-03CS2相
9	MCBC0	ノーヒューズブレーカ	三菱	NF30-CS	2P30AF30AT	1	ブレーカカバー TCS-03CS2相
10	CPK1~7, 9	サーキットプロテクター	三菱	CP30-BA, TC	2P30AF5AT	8	ブレーカカバー TCS-03CS3相
11	CPK8	サーキットプロテクター	三菱	CP30-BA, TC	2P30AF3AT	1	サーキットカバー TC2-CPH
12	CPMV1~7	サーキットプロテクター	三菱	CP30-BA, AL, TC	2P30AF5AT AL付	7	サーキットカバー TC2-CPH
13	CPGP, KB	サーキットプロテクター	三菱	CP30-BA, TC	2P30AF3AT	2	サーキットカバー TC2-CPH
14	8849-2	電磁開閉器	三菱	MSO-N11CX	メインAC400V コイルAC100V 1.1A	1	サーキットカバー TC2-CPH
15	8849-5A	電磁開閉器	三菱	MSO-N11CX	メインAC400V コイルAC100V 3.6A	1	UN-CV110相 UN-CV125相
16	88-3	電磁接触器	三菱	S-N11CX	コイルAC100V	1	UN-CV110相 UN-CV125相
17	49-1	サーマルリレー	三菱	TH-N120	メインAC400V 4~0.5A	1	UN-CV110相 UN-CV125相
18	A1	受信指示計	三菱	LM-110NR1-BR	入力DC10V 0~100A 表面取付	1	UN-CV110相
19	A2	電流計	三菱	LS-110NAA	CT5/5 0~5~15A 表面取付	1	UN-CV110相
20	ELR	漏電リレー	三菱	NV-ZH	200・500mA 高周波対策	1	
21	ZCT	零相変流器	三菱	ZT-60A		1	
22	F01~02	栓形ヒューズ	富士	AFaC-3/X	ヒューズエレメント3A	2	保護カバー CG-30相
23	F05~07	栓形ヒューズ	富士	AFaC-10/X	ヒューズエレメント10A	3	保護カバー CG-30相
24	SH1~2	スペースヒータ	難原	SHC4-1110	AC110V 100W	2	端子カバー付
25	VVVF1	インバータ	三菱	FR-A540-30K	メインAC400V 30KW	1	コーティングメッキ仕様
26	ACL	リアクトル	三菱	FR-BAL-H30K		1	
27	DCL	リアクトル	三菱	FR-BEL-H30K		1	
28	LNF-1~4	ラインノイズフィルタ	三菱	FR-BLF		4	

番号	記号	部品名称	製作所	型式	仕様	個数	備考
29	CT	変流器	三菱	CW-5LP	5/5	1	
30		シーケンサ					
31		電源ユニット	三菱	A1S61PN	AC100V 50Hz コーティング仕様	2	コーティング仕様
32		CPUユニット	三菱	A2USHCPU-S1	コーティング仕様	1	コーティング仕様
33		基本ベースユニット	三菱	A1S38B	8スロット用 コーティング仕様	1	コーティング仕様
34		増設ベースユニット	三菱	A1S65B	5スロット用 コーティング仕様	1	コーティング仕様
35		増設ケーブル	三菱	A1SC03B	長さ300mm	1	
36		入力カードユニット	三菱	A1SX42	DC12/24V入力64点 コーティング仕様	3	コーティング仕様
37		出力カードユニット	三菱	A1SY42	0.1A 出力64点 コーティング仕様	2	コーティング仕様
38		A/D変換ユニット	三菱	A1S68AD	アナログ入力 8チャンネル コーティング仕様	2	コーティング仕様
39		D/A変換ユニット	三菱	A1S68DAI	4~20mAアナログ出力8チャンネル コーティング仕様	2	コーティング仕様
40		計算機リンクユニット	三菱	A1SJ71UC24-R2	RS232C 1チャンネル コーティング仕様	1	コーティング仕様
41		位置決めユニット	三菱	A1SD75P2-S3	パルス列出力 2軸 コーティング仕様	1	コーティング仕様
42		EEPROMカセット	三菱	A2SMCA-30KE		1	
43	AVR1	直流電源装置	オムロン	S82J-10024D	入力AC100/240Vフリー入力 出力DC24V 100W	1	
44	AVR2	直流電源装置	オムロン	S82K-01505	入力AC85~264Vフリー 出力DC5V	1	
45		補助リレー	オムロン	G2R-2-SN	AC100V	16	
46		補助リレー	オムロン	G2R-2-SN	DC24V	8	
47		補助リレー	オムロン	LY-2N	DC24V	17	
48		補助リレー	オムロン	G6B-4BND	DC24V	20	
49	DS1~3	ドアスイッチ	オムロン	Z-15GW2-B		3	端子カバー AP-B相
50	CTR1, 2	回転計	オムロン	K3NR-NB1A-B2		2	
51	TH1~4	サーモスイッチ	オムロン	E5L-A1	AC100V 0~50℃	4	
52	AR	アレスタ	中央防雷	マルチアレスタ3P(400)	AC400V 3P	1	
53	AR1~15	アレスタ	横河	AR-SA/D	4~20mA用	15	
54							
55							
56							

令和7年度 実施

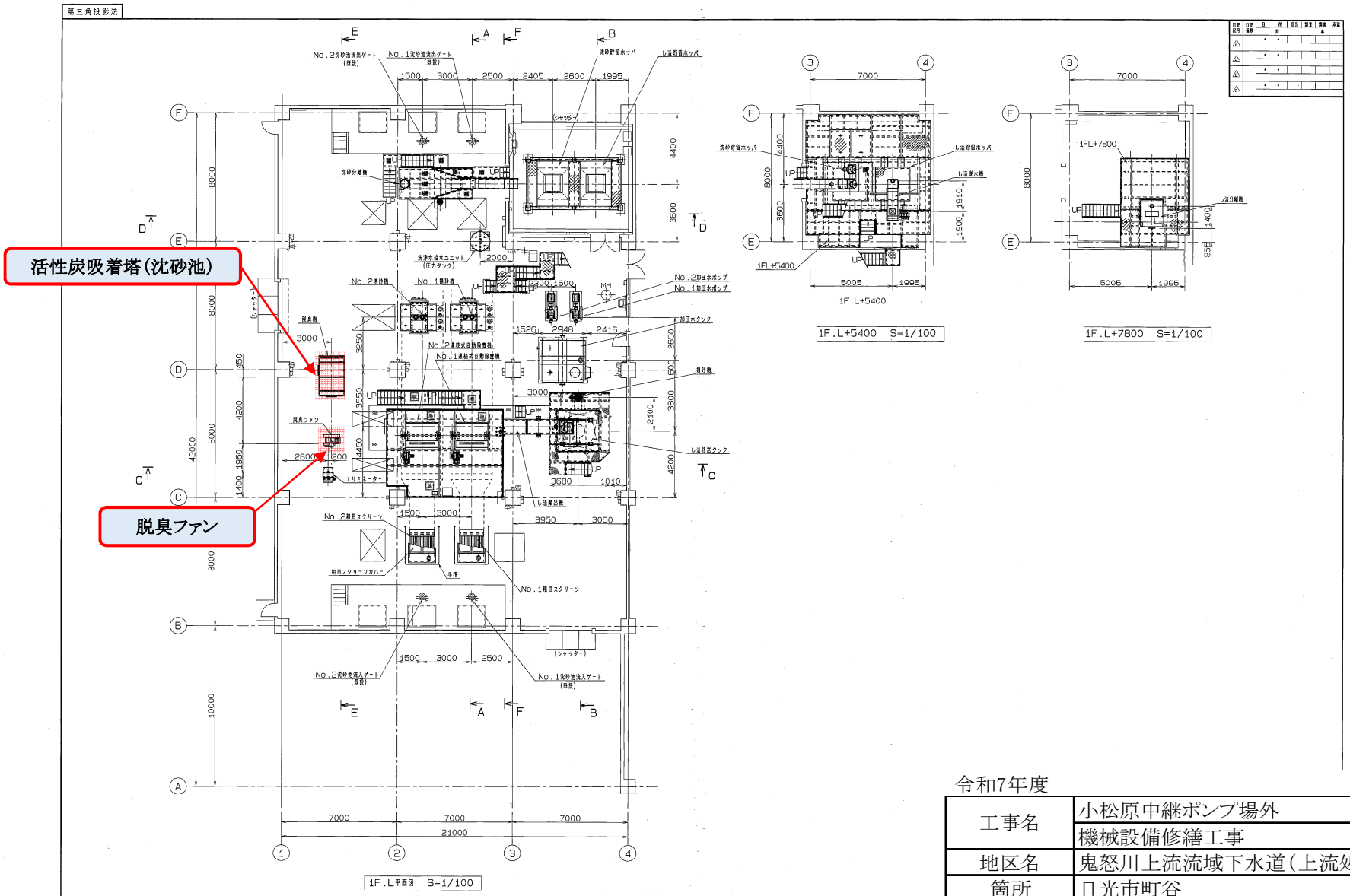
工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道(上流処理区)
箇所	日光市町谷
図面名	No.2遠心濃縮機制御盤使用機器一覧表 1
(公財)とちぎ建設技術センター	

番号	記号	部品名称	製作所	型式	仕様	個数	備考
1		タッチパネル	デジタル	GP577R-TC11		1	
2		カバー	デジタル	GP570/577-DF10		1	
3		ケーブル	デジタル	GP000-1S02-MS		1	
4	FAN	熱交換器	アピステ	ENH-165L-100	AC100V	1	
5	FAN	熱交換器	日東	PHE-25TF	AC100V	1	
6	UOX	モータドライバ	ポリエンタル	RKD514H-A	AC100V	2	
7	TR5	トランス	相原	YSA-1.5KE	AC400/100V 1.5KVA	1	
8	TR	トランス	相原	YSA-3KE	AC400/100V 3KVA	1	
9	TR1	トランス	相原	SPA-500	AC100/100V 500VA	1	
10	FL1~3	蛍光灯	松下	FA11021KGM	50Hz 10W	3	
11	CN	コンセント	松下	WK3004K		1	
12	BZ	ブザー	松下	EA4011B	AC100V	1	
13		積算時間計	松下	TH241S	AC100V	1	
14	PB	押釦スイッチ	和泉	ABN111		3	端子カバー N-VL2×2コ付
15	PB	押釦スイッチ	和泉	ATN2311-R		1	端子カバー N-VL2×2コ付
16	Tr	別置形トランス	和泉	TWR546	AC440 5.5V	1	
17	WL0	丸形表示灯	和泉	APN166DNW	AC400V 白	1	端子カバー AU-CT付
18	GL□, RL□	記名式表示灯	和泉	SLD72N-2DH2BGR	DC24V 2線発光(緑,赤)	16	
19	WL01~07	記名式表示灯	和泉	SLD44N-1DH2BW	DC24V 白	7	端子カバー LC-11付
20	KYV1~15	アイソレータ	MSシステム	KYV-AA-B	入力 DC4~20mA 出力 DC4~20mA	15	
21	KVS1	アイソレータ	MSシステム	KVS-4A-B	入力 DC0~10V 出力 DC4~20mA	1	
22	KTS1・2	カップル変換器	MSシステム	KTS-2A-B	入力 K熱電対100℃ 出力 DC4~20mA	2	
23	WAP1	アイソレータ	渡辺	WAP-FV-13A1	入力 1440パルス/秒 出力 DC4~20mA	1	
24	COS□	カムスイッチ	正興	BN-C201-C-RKK-N0		5	端子カバー付
25	SR□	カムスイッチ	正興	BR-10-C-PKK-N0		17	端子カバー付
26	TB	端子台	和泉	BN型		1式	
27	GA	振動検出器	IMV	VM90-ME		1	
28							

番号	記号	部品名称	製作所	型式	仕様	個数	備考
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							

令和7年度 実施

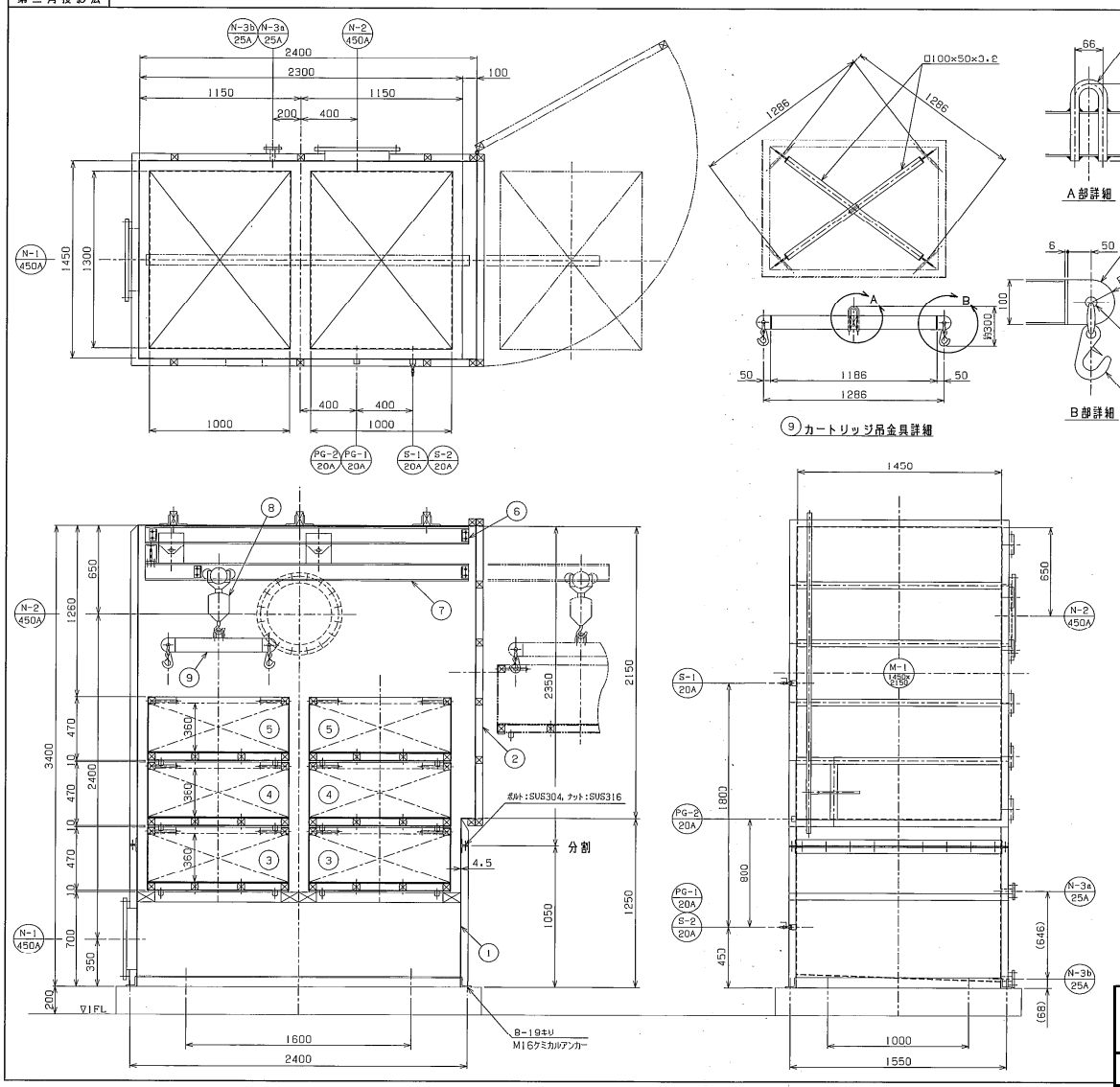
工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道(上流処理区)
箇所	日光市町谷
図面名	No.2遠心濃縮機制御盤使用機器一覧表 2
(公財)とちぎ建設技術センター	

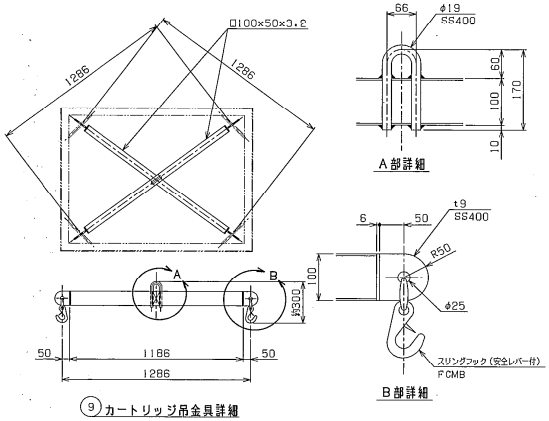


令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市町谷
図面名	沈砂池棟平面図
（公財）とちぎ建設技術センター	

第三角投影法





訂正記号	訂正個数	日付	検図	調査	調査	承認
		記事				
△3		・・				
△2		・・				
△1		・・				
△0		・・				

設計仕様	
型式	三層カートリッジ式
処理風量	42m³/min
吸着材	タクマコール（酸性，アルカリ性，中性）
空塔速度	0.3m/sec
接触時間	1.2sec以上
材質	本体：SS400+内面FRPライニング（2プライ）
塗装色	10GY6/2
数量	1基
標準付属品	マノメータ　：1式 ダンパ　：450A×2個 バイパスダンパ　：450A×1個 排水用ボール弁　：25A×2個（PVC） 四輪台車　：2台 排気用ウエザーカバー　：□500×1個

ノズルリスト

符号	名称	口径	規格	材質	個数	適要
N-1	ガス入口	450A	JIS5K	SGP/SS400	1	
N-2	ガス出口	450A	JIS5K	SGP/SS400	1	
N-3a	ドレン口	25A	JIS10K	SGP/SS400	1	バルブ付
N-3b	ドレン口	25A	JIS10K	SGP/SS400	1	バルブ付
M-1	カートリッジ搬出入口	1450x2150	——	SS400	1	扉付
S-1	サンプリング口	20A	——	SUS304	1	コック付
S-2	サンプリング口	20A	——	SUS304	1	コック付
PG-1	差圧測定口	20A	——	SUS304	1	マノメータ配管接続
PG-2	差圧測定口	20A	——	SUS304	1	マノメータ配管接続

注記

カートリッジ製品には酸性用、中性用、塩基性用

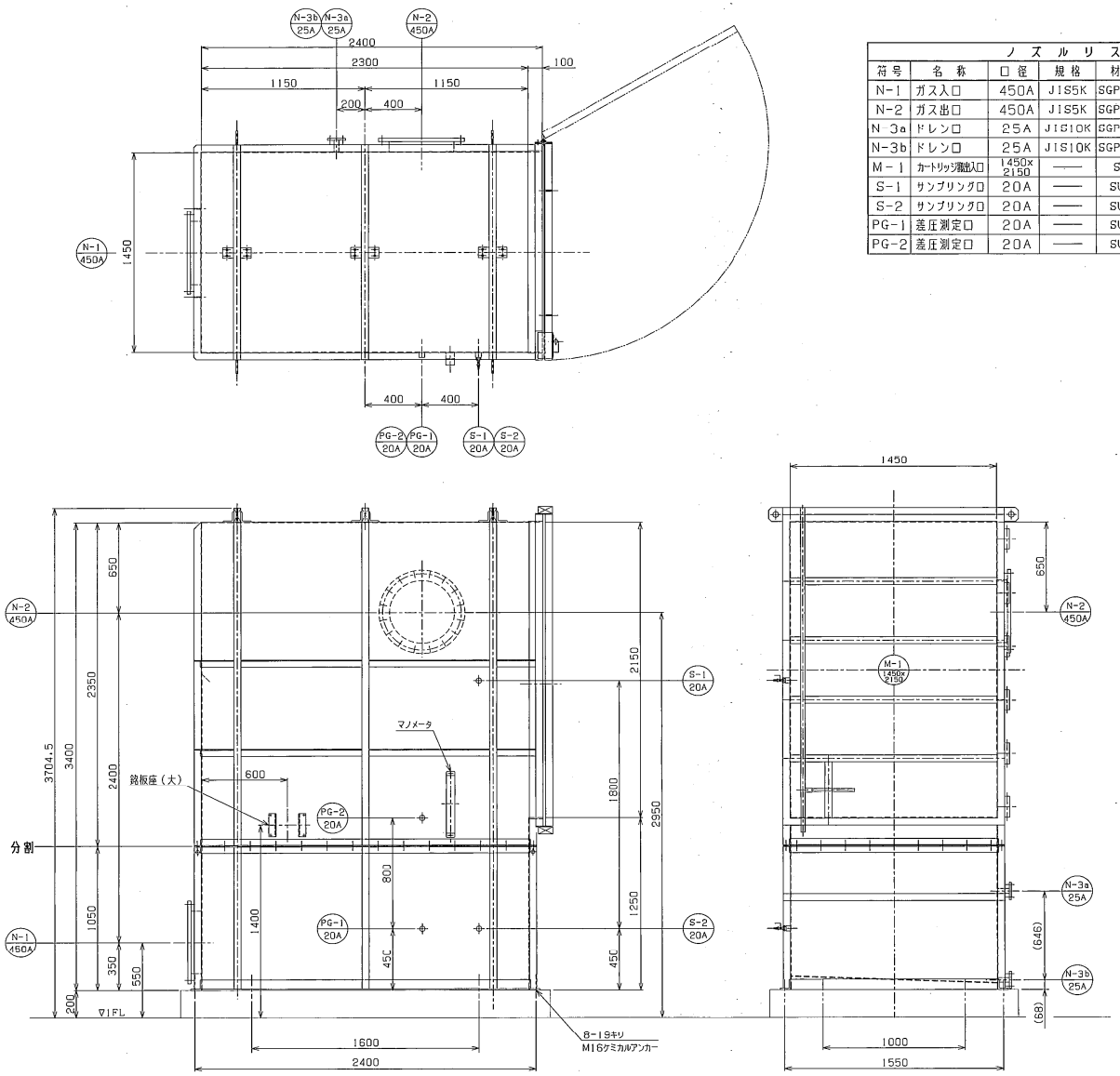
と明記すること。

番台	名称	材質	一台分数量		記事
9	カートリッジ吊り金具	SS400	1		
8	ギヤードトロリー付チェーンブロック	購入品	1		キトー 1.0ton用
7	移動レール	SS400+Znメッキ	1		I125x75x5.5/9.5
6	固定レール	SS400+Znメッキ	1		I125x75x5.5/9.5
5	中性ガス用カートリッジ	SS400+FRPライニング	2		1300Lx1000Wx470H
4	酸性ガス用カートリッジ	SS400+FRPライニング	2		1300Lx1000Wx470H
3	アルカリ性ガス用カートリッジ	SS400+FRPライニング	2		1300Lx1000Wx470H
2	カートリッジ搬出入口扉	SS400+内面FRPライニング	1式		t4.5他
1	吸着塔本体	SS400+内面FRPライニング	1式		t4.5他

令和7年度　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市町谷
図面名	沈砂池棟吸着塔構造図
（公財）とちぎ建設技術センター	

第三角投影法



ノズルリスト						
符号	名称	口径	規格	材質	個数	適要
N-1	ガス入口	450A	JIS5K	SGP/SS400	1	
N-2	ガス出口	450A	JIS5K	SGP/SS400	1	
N-3a	ドレン口	25A	JIS10K	SGP/SS400	1	バルブ付
N-3b	ドレン口	25A	JIS10K	SGP/SS400	1	バルブ付
M-1	カートリッジ搬出入口	1450x 2150	——	SS400	1	扉付
S-1	サンプリング口	20A	——	SUS304	1	コック付
S-2	サンプリング口	20A	——	SUS304	1	コック付
PG-1	差圧測定口	20A	——	SUS304	1	マノメータ配管接続
PG-2	差圧測定口	20A	——	SUS304	1	マノメータ配管接続

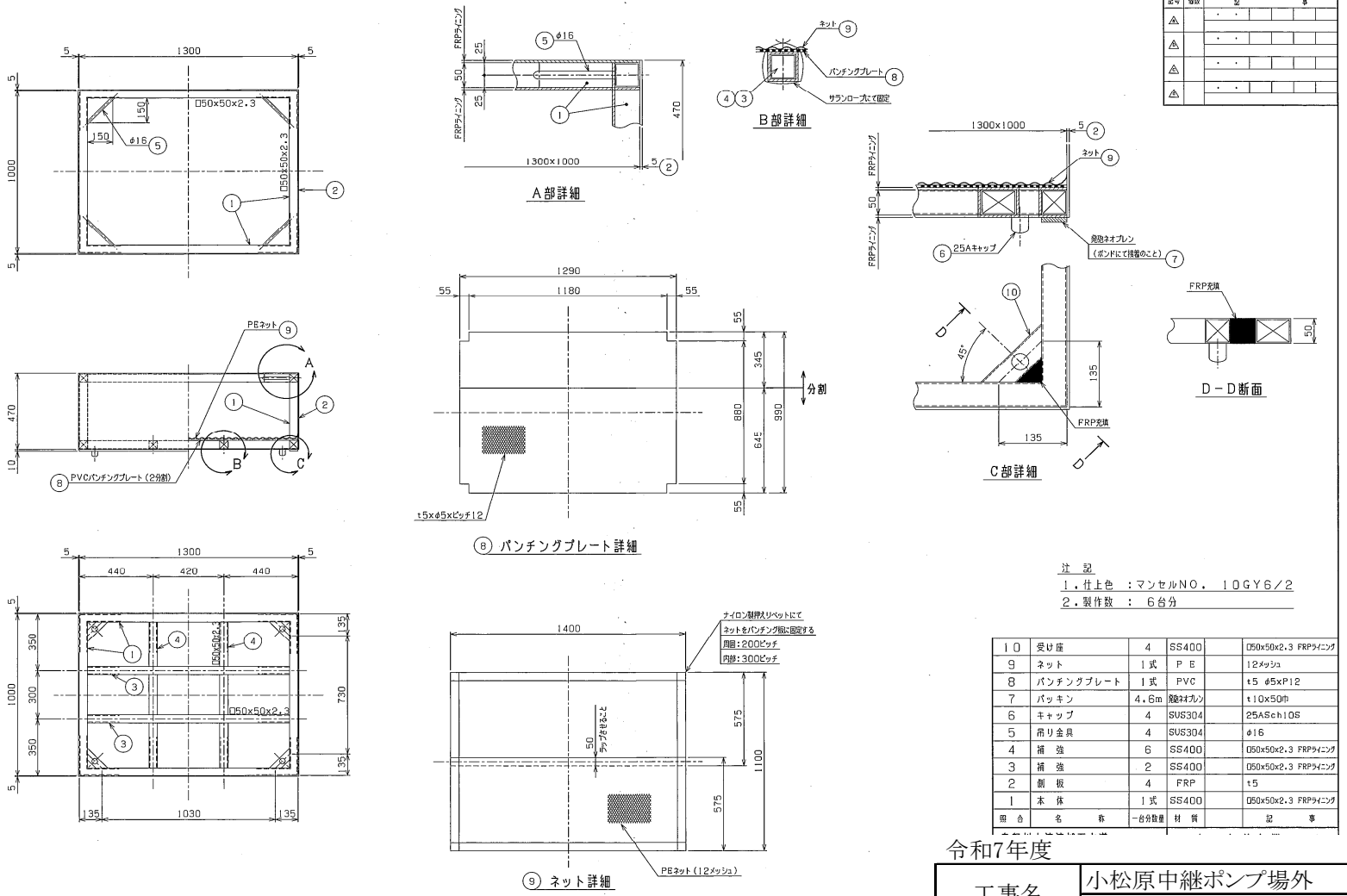
訂正記号	訂正個数	日付	担当	調査	調査	承認
		記事				
△3		・・				
△4		・・				
△5		・・				
△6		・・				

令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市町谷
図面名	沈砂池棟吸着塔組立図
	（公財）とちぎ建設技術センター

第三角投影法

訂正記号	訂正箇所	日付	担当	調査	調査	承認
		記事				
4		・・				
3		・・				
2		・・				
1		・・				



注　記

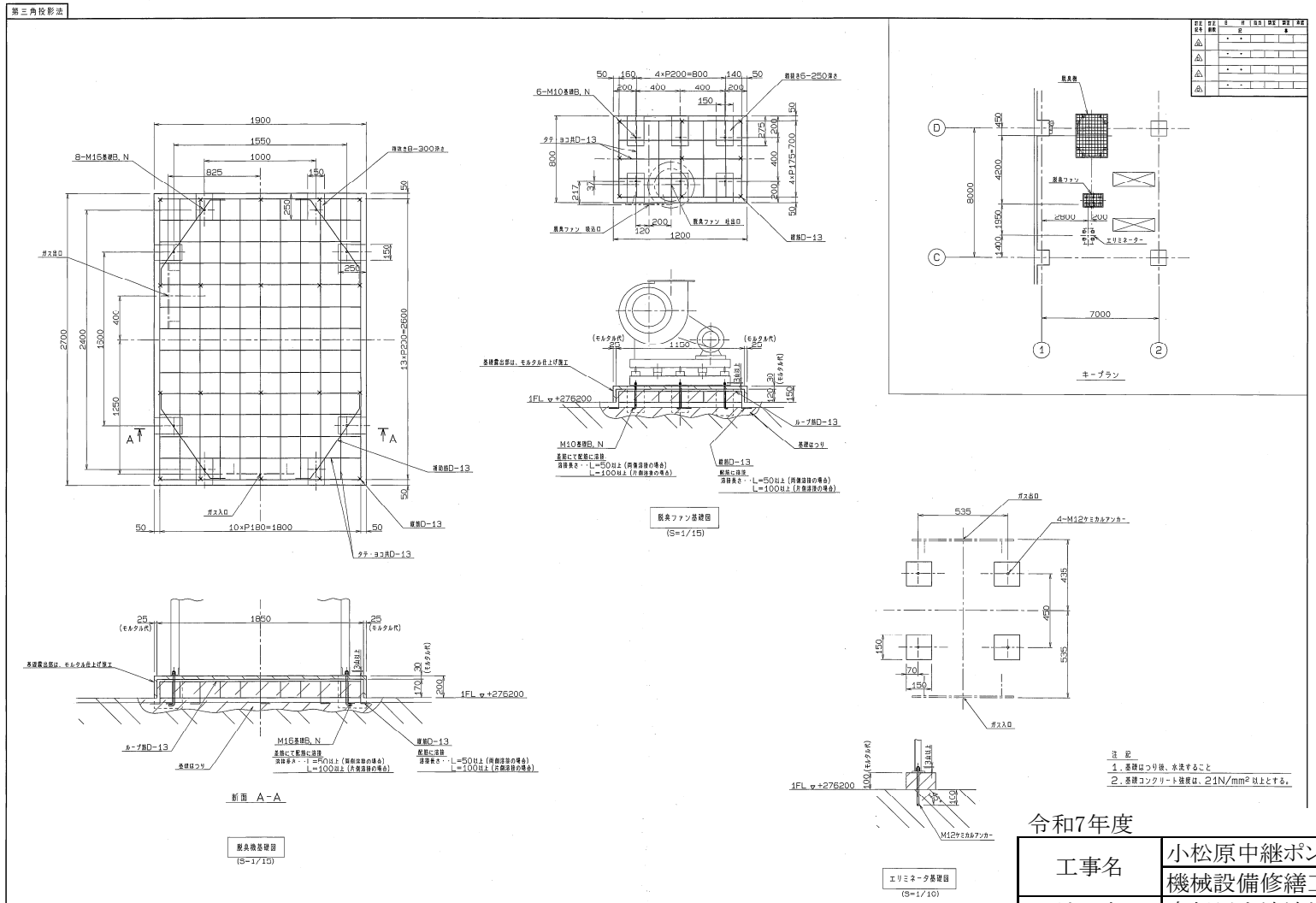
1．仕上色　：マンセルNO．　10GY6/2

2．製作数　：　6台分

番号	名称	一台分数量	材質		記事
10	受け座	4	SS400		□50x50x2.3 FRPライニング
9	ネット	1式	PE		12メッシュ
8	パンチングプレート	1式	PVC		t5 φ5xP12
7	パッキン	4.6m	発泡ネオプレン		t10x50巾
6	キャップ	4	SUS304		25ASch10S
5	吊り金具	4	SUS304		φ16
4	補強	6	SS400		□50x50x2.3 FRPライニング
3	補強	2	SS400		□50x50x2.3 FRPライニング
2	側板	4	FRP		t5
1	本体	1式	SS400		□50x50x2.3 FRPライニング

令和7年度　　実施

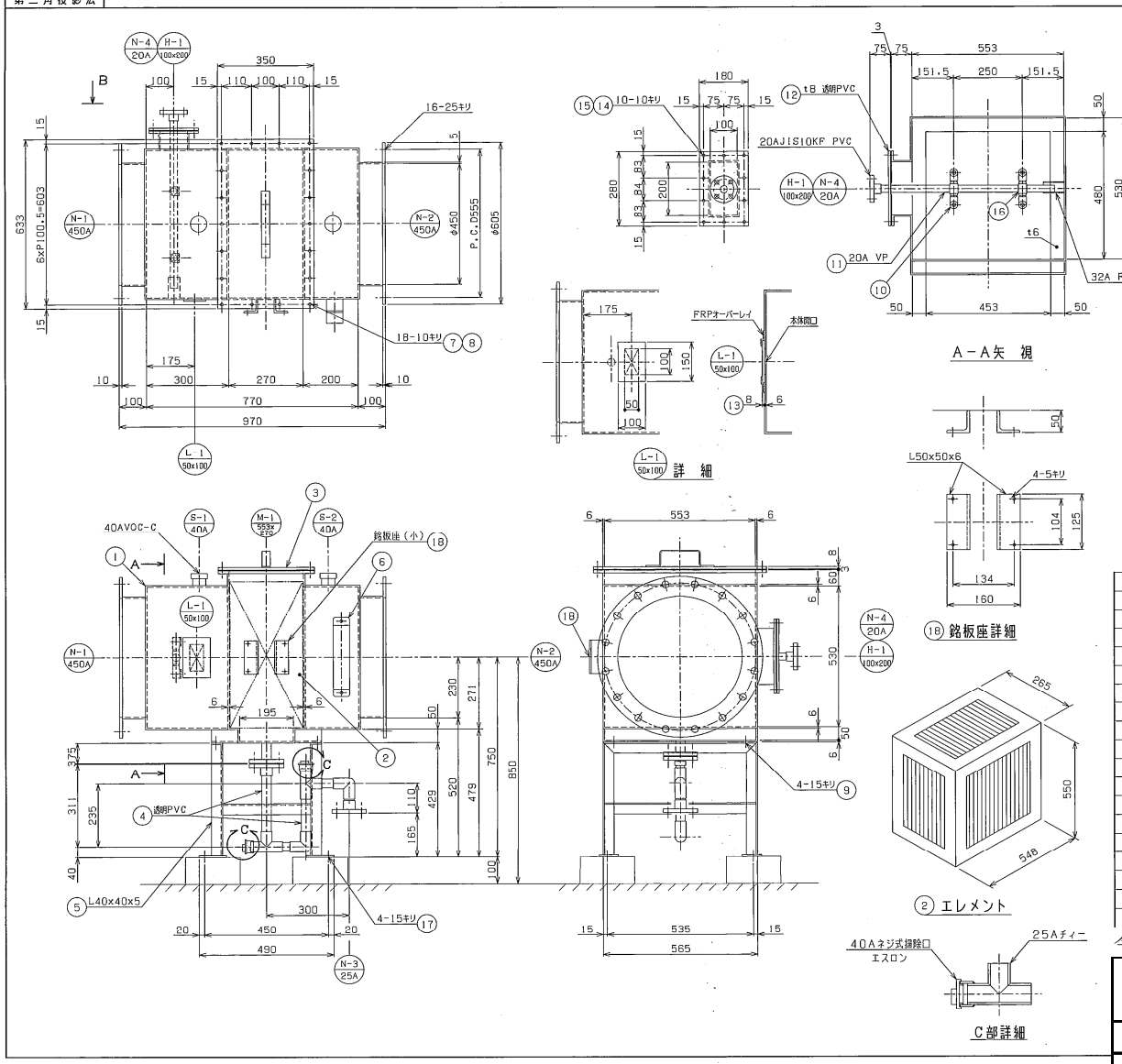
工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市町谷
図面名	沈砂池棟吸着塔カートリッジ組立図
（公財）とちぎ建設技術センター	



令和7年度　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市町谷
図面名	沈砂池棟脱臭機・ファン基礎図
（公財）とちぎ建設技術センター	

第三角投影法



訂正記号	訂正個数	日付	担当	調査	調査	承認
		記			事	
△3		・・				
△2		・・				
△1		・・				
△0		・・				

ノ ズ ル リ ス ト

符号	名称	口径	規格	個数	適要
N-1	ガス入口	450A	JIS5K相当	1	
N-2	ガス出口	450A	JIS5K相当	1	
N-3	ドレン口	25A	JIS10K	1	
N-4	スプレー口	20A	JIS10K	1	
M-1	エレメント取出口	553x270	——	1	蓋付
S-1, 2	測定口	40A	——	2	
H-1	スプレー取付口	100x200	——	1	
L-1	照明窓	50x100	——	1	

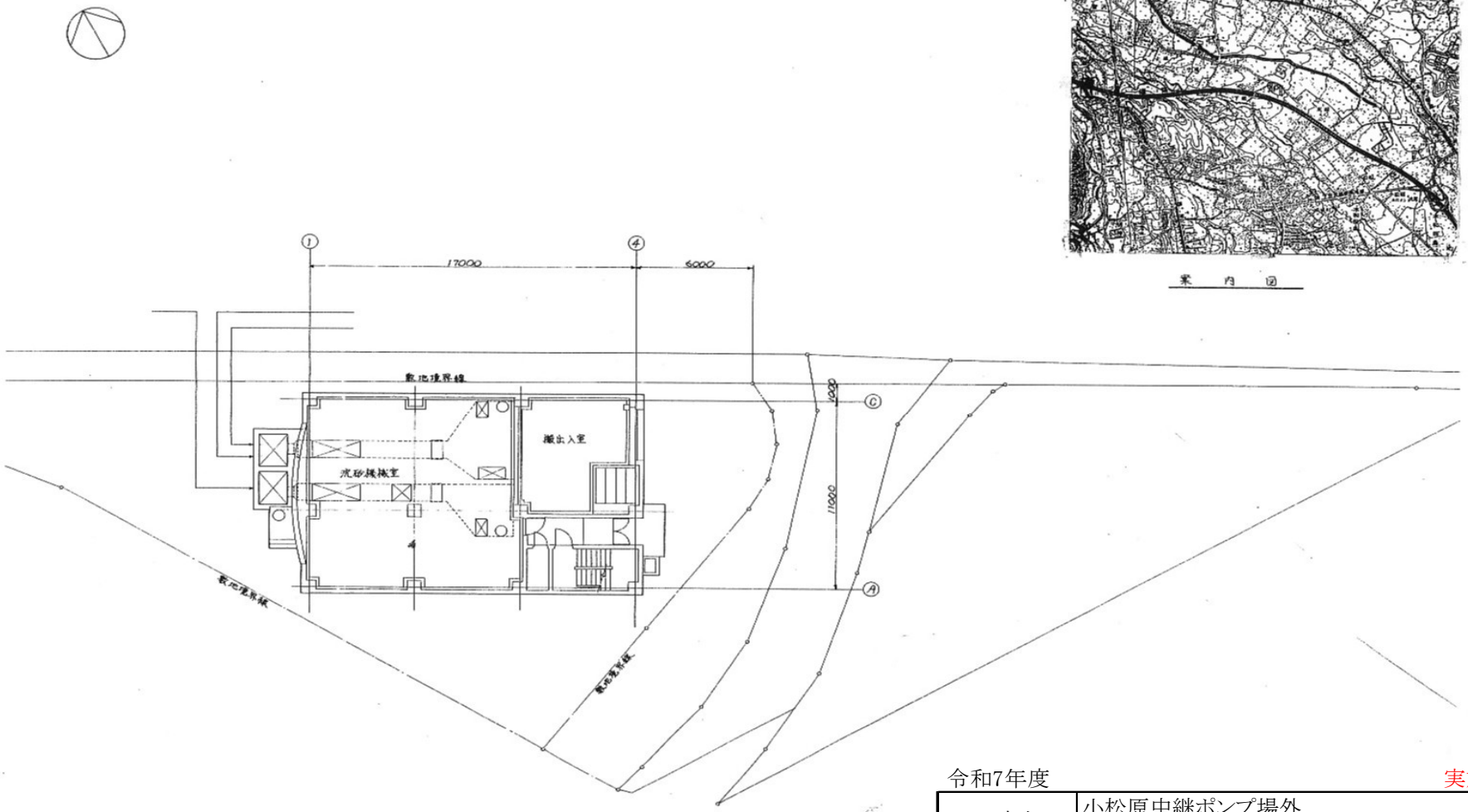
設 計 仕 様

型式	慣性衝突式
処理風量	42m³/min（20℃）
流体種類	下水臭気ガス
捕集効率	99%以上20μm
圧力	−200～0mmAq（脱臭ファン∝切静圧）
圧力損失	20mmAq以下
材質	FRP
塗装色	FRP部：1ΠGY6／2
数量	1基

番号	名称	一台分数量	材質		記事
18	銘板座（小）	1式	FRP		L50x50x6
17	アンカーボルト	4	SUS304		M12
16	サドルバンド	2	PP		3/4Bx3/8B
15	六角ボルト，ナット，Wワッシャー	10	SUS304		M8x35L
14	ガスケット	1	CR		t3
13	照明窓	1	透明PVC		t8
12	スプレー取付口蓋	1式	透明PVC		t8
11	スプレー管	1式	PVC		20A
10	スプレーノズル	4	PP		ヤシマ TYPE-A6-9
9	六角ボルト，ナット，ワッシャー	4	SUS304		M12x30L
8	植ボルト，植ナット，Wワッシャー	18	SUS304		M8x35L
7	ガスケット	1	CR		t3
6	マノメーター	1	PVC		目盛：±200
5	架台	1	SUS304		L40x40x5
4	Uトラップ	1式	透明PVC		25A
3	M－1 蓋	1	FRP		t8
2	エレメント	1	PP		265^{W}x548^{L}x550^{H}
1	本体	1式	FRP		t6

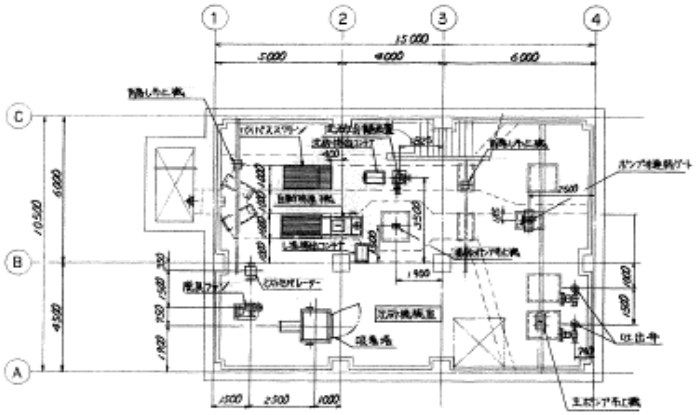
令和7年度　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市町谷
図面名	沈砂池棟脱臭機組立図
（公財）とちぎ建設技術センター	

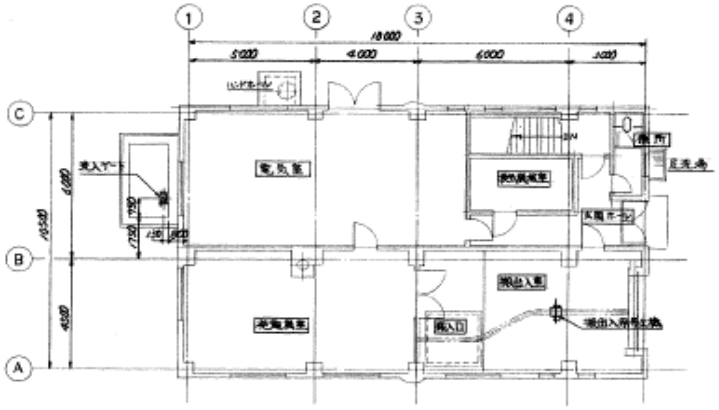


令和7年度　　実施

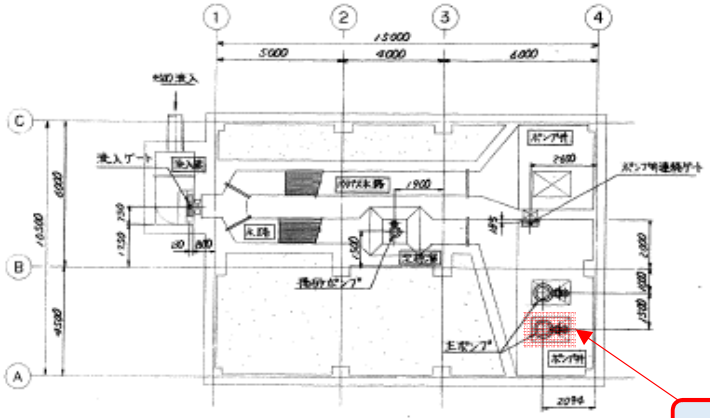
工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市木和田島
図面名	小松原中継ポンプ場平面図
（公財）とちぎ建設技術センター	



B1 階 平面図



1 階 平面図

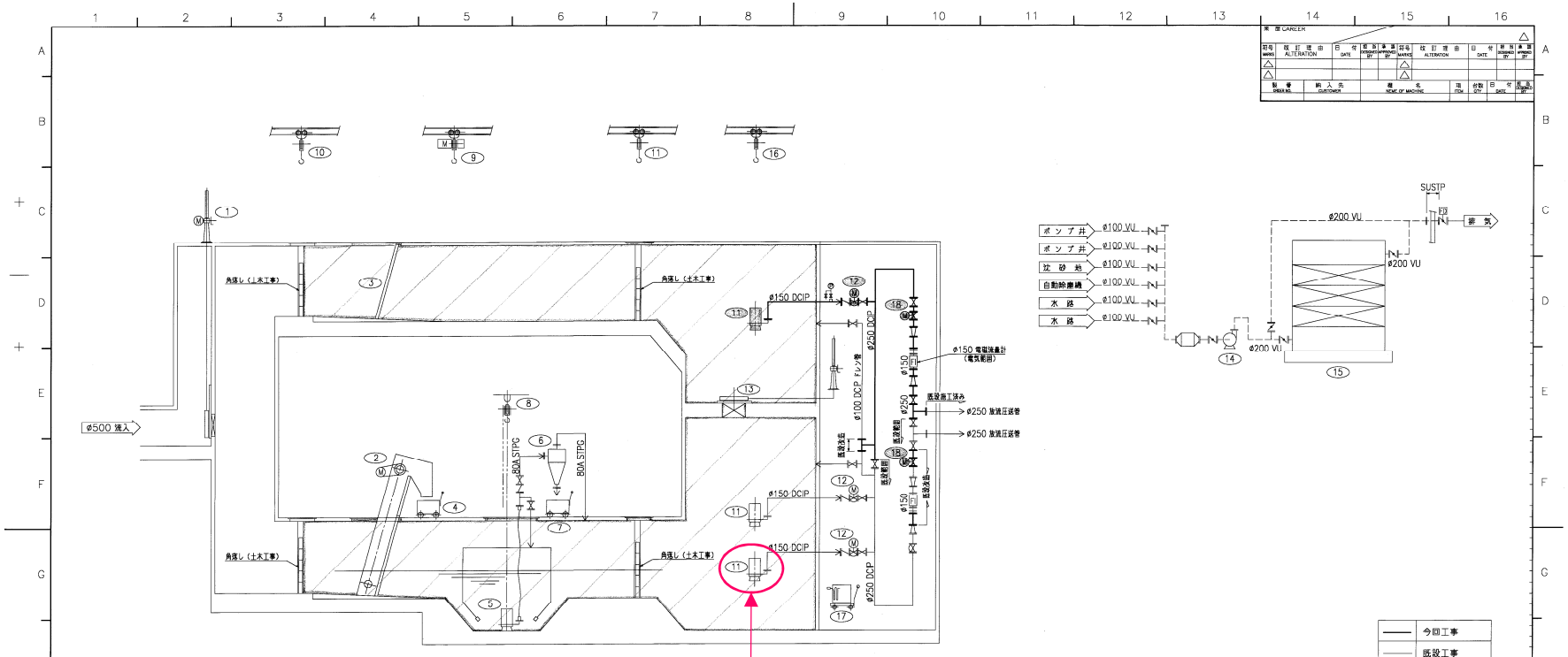


水路階 平面図

No.1主ポンプ

令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市木和田島
図面名	小松原中継ポンプ場機器配置図
（公財）とちぎ建設技術センター	



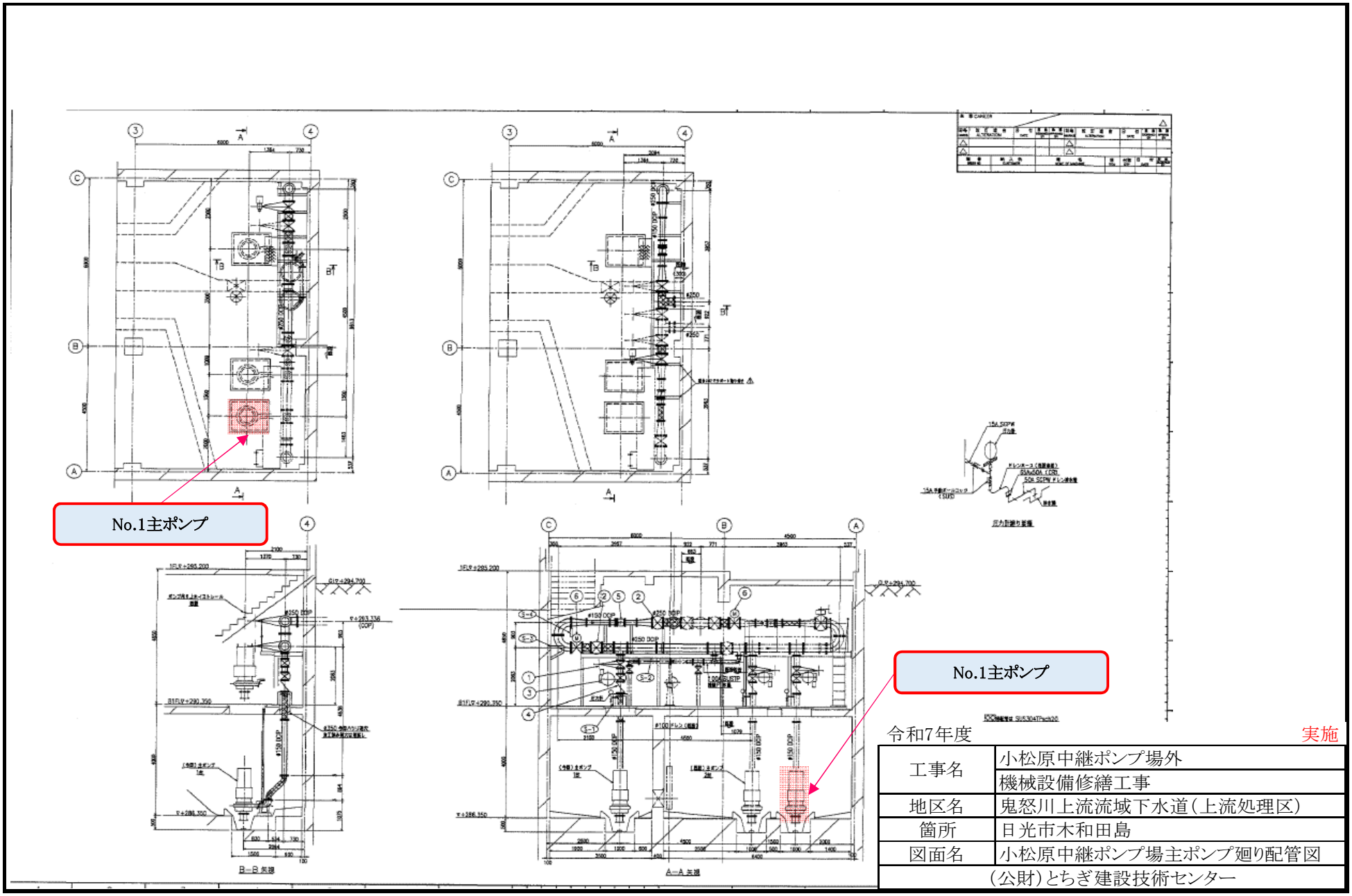
番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
機器名称	流入ゲート	自動除塵機	バイパススクリーン	し渣搬出コンテナ	揚砂ポンプ	沈砂分離装置	沈砂搬出コンテナ	揚砂ポンプ吊上機	搬出入用吊上機	角落し用吊上機
形式	電動外ネジ式鋳鉄製	ベルト走行式（脱水機能付）	手掻き式	台車付コンテナ	水中サンドポンプ	サイクロン	台車付コンテナ	手動式チェーンブロック	電動横行式チェーンブロック	ギャードトロリ付 手動式チェーンブロック
仕様	600Wx600Hx操作水深7m	水路幅1.0mx水路高2.75m 目開20mm	水路幅1.0mx水路高2.75m 目開20mm	容量 0.1m3	φ80x0.5m3/minx20m	処理量 0.5m3/min	容量 0.1m3	吊上荷重 0.5ton	吊上荷重 2.0ton	吊上荷重 0.5ton
動力	0.75kw	し渣脱水機 0.4kw 自動除塵機 0.1kw	–	–	7.5kw	–	–	–	吊上モーター 1.5kw 30min 横行モーター 0.4kw 30min	–
台数 全体 既設 今回	1 1 –	1 1 –	1 1 –	2 2 –	1 1 –	1 1 –	2 2 –	1 1 –	1 1 –	2 2 –
備考										

番号	11	12	13	14	15	16	17	18		
機器名称	主ポンプ	吐出弁	ポンプ井連絡ゲート	脱臭ファン	吸着塔	主ポンプ用吊上機	小型流沖機	切替弁		
形式	着脱式水中汚水ポンプ	電動偏心構造弁	手動外ネジ式鋳鉄製	FRP制ターボファン	三層充填乾式吸着塔	ギャードトロリ付 手動式チェーンブロック	可搬式流沖機	電動外ネジ仕切弁		
仕様	φ150x2.4m3/minx43m	φ150	600Wx600Hx操作水深3.6m	12m3/mimx200mmAq	処理風量 12m3/min	吊上荷重 2.0ton	6.5L/mimx60kg/cm2	φ250		
動力	45kw	0.2kw	–	1.5kw	–	–	100v	0.75kw		
台数 全体 既設 今回	3(1) 2(1) 1	3 2 1	1 1 –	1 1 –	1 1 –	1 1 –	1 1 –	2 – 2		
備考	フライホイール付 20kgm2,VVVF運転				ミストセパレーター 吊上機含む					

――	今回工事
――	既設工事
- - - -	臭気
⋈	手動仕切弁
⋈	逆止弁
⋈	電動偏心構造弁
⋈	手動ダンパー
⋈	防火ダンパー
FM	電磁流量計
PG	圧力計
⋈	電動外ネジ仕切弁

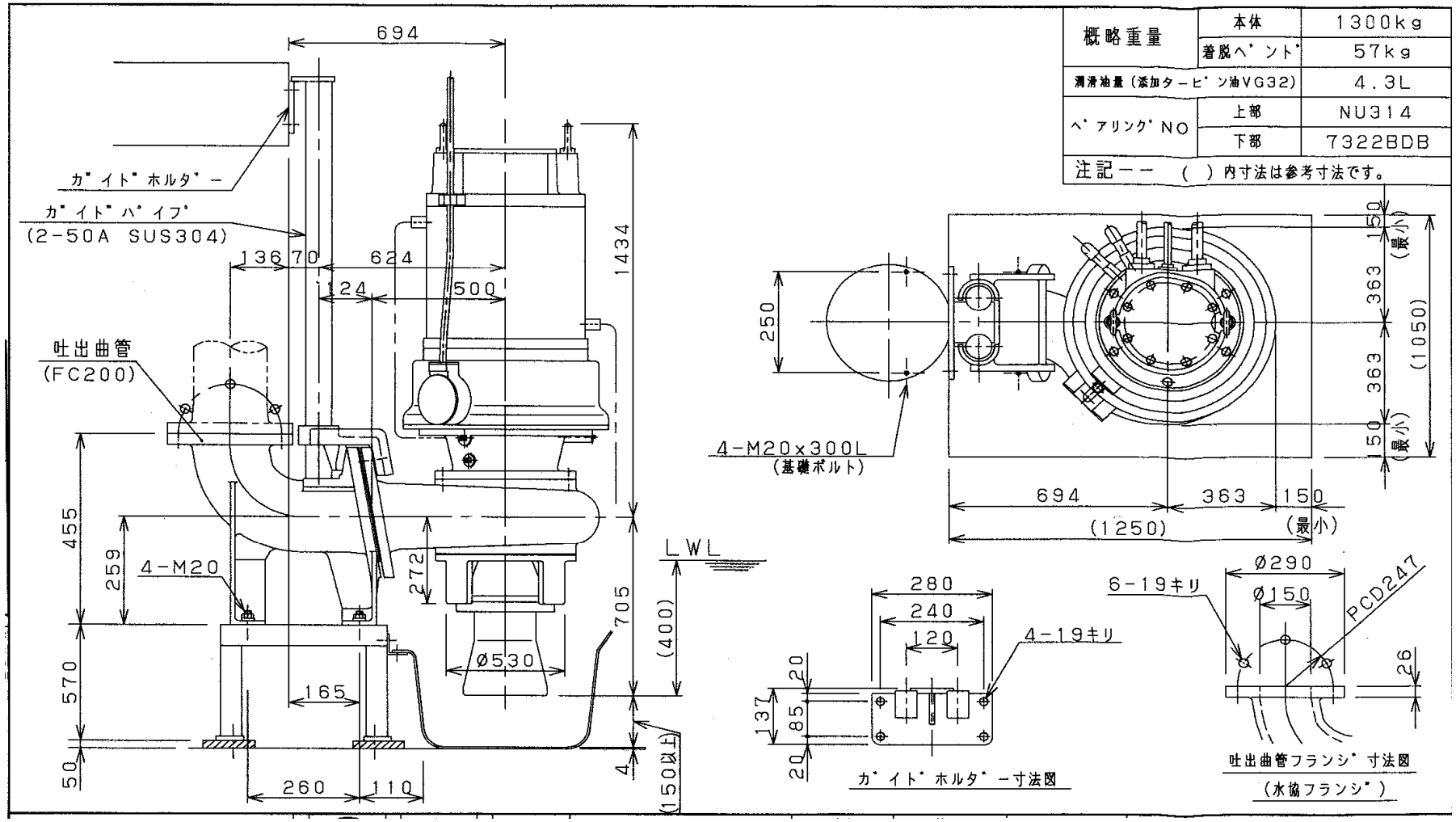
令和7年度　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市木和田島
図面名	小松原中継ポンプ場フローシート
	（公財）とちぎ建設技術センター



令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市木和田島
図面名	小松原中継ポンプ場主ポンプ廻り配管図
（公財）とちぎ建設技術センター	



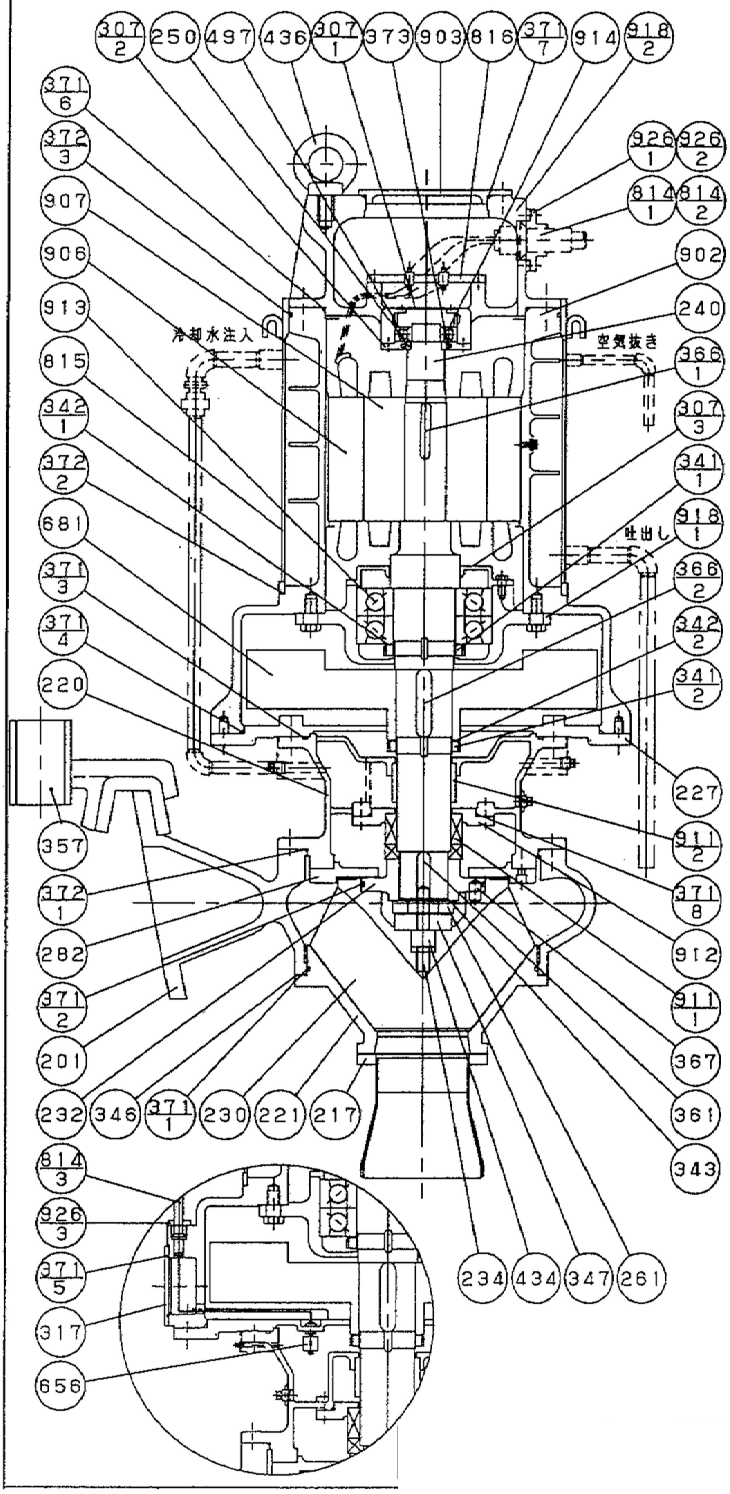
概略重量	本体	1300kg
	着脱ﾍﾞﾝﾄﾞ	57kg
潤滑油量(添加タービン油VG32)		4.3L
ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞNO	上部	NU314
	下部	7322BDB

注記ーー ( ) 内寸法は参考寸法です。

令和7年度 実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道(上流処理区)
箇所	日光市木和田島
図面名	小松原中継ポンプ場No.1主ポンプ寸法図
(公財)とちぎ建設技術センター	

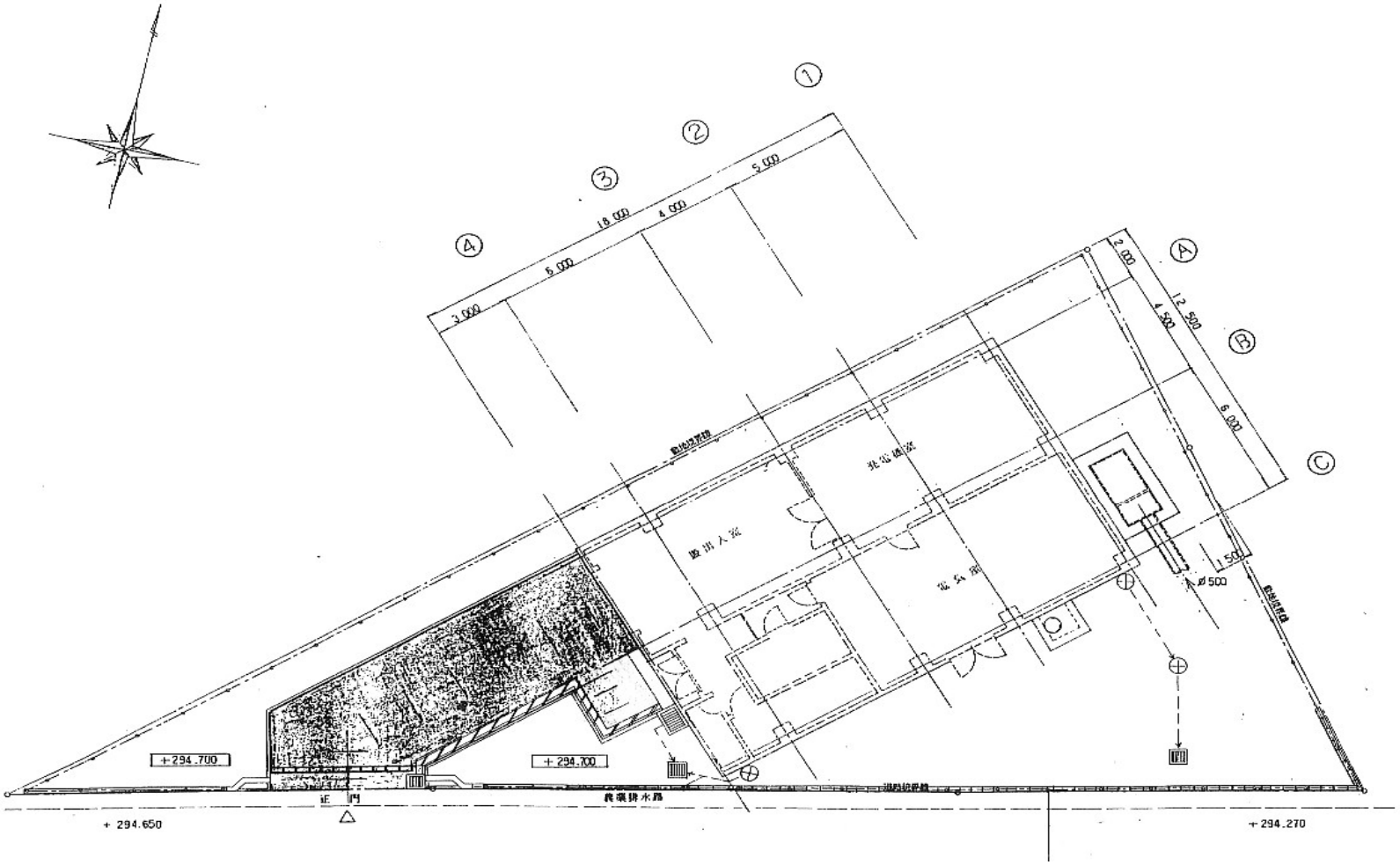
水中スクリュー渦巻ポンプ 構造図	型式 KS-SP	口径 Ø150～Ø200	備考 フライホイール付 冷却筒・吸込口管



品番	部品表	
926	ケーブル押エ (1～3)	
918-2	上軸受箱(コロ軸受)	
918-1	下軸受箱	
914	上部ヘ゛アリング゛	
913	下部ヘ゛アリング゛	
912	シールカバー	
911-2	メカニカルシール(2)	
911-1	メカニカルシール(1)	
907	ローター	
906	ステーター	
903	ヘッドカバー	
902	モーターフレーム	
816	端子板	
815	冷却筒	
814	水中ケーブル (1～3)	
681	フライホイール	
656	漏水検知器	
497	カラー	
436	吊ボルト	
434	羽根車ボルト	
373	フェルトリング	
372	丸ゴム(1～3)	
371	Oリング(1～8)	
367	ピン	
366-2	キー(フライホイール)	
366-1	キー(モーター)	
361	羽根車キー	
357	カ゛イト゛金具	
347	羽根車ボルト固定環	
346	調整シム	
343	廻り止メ座金	
342-2	菊座金	
342-1	菊座金	
341-2	フライホイールナット	
341-1	軸受ナット	
317	カバー	
307-3	下軸受カバー	
307-2	上軸受カバー(2)	
307-1	上軸受カバー(1)	
282	ケーシングライナー	
261	羽根車ナット	
250	スリーブ	
240	主軸	
234	羽根車キャップ	
232	羽根車ハブ	
230	羽根車	
227	アタ゛プ゛ター	
221	吸込カバー	
220	ケーシング゛カバー	
217	吸込口管	
201	ケーシング	

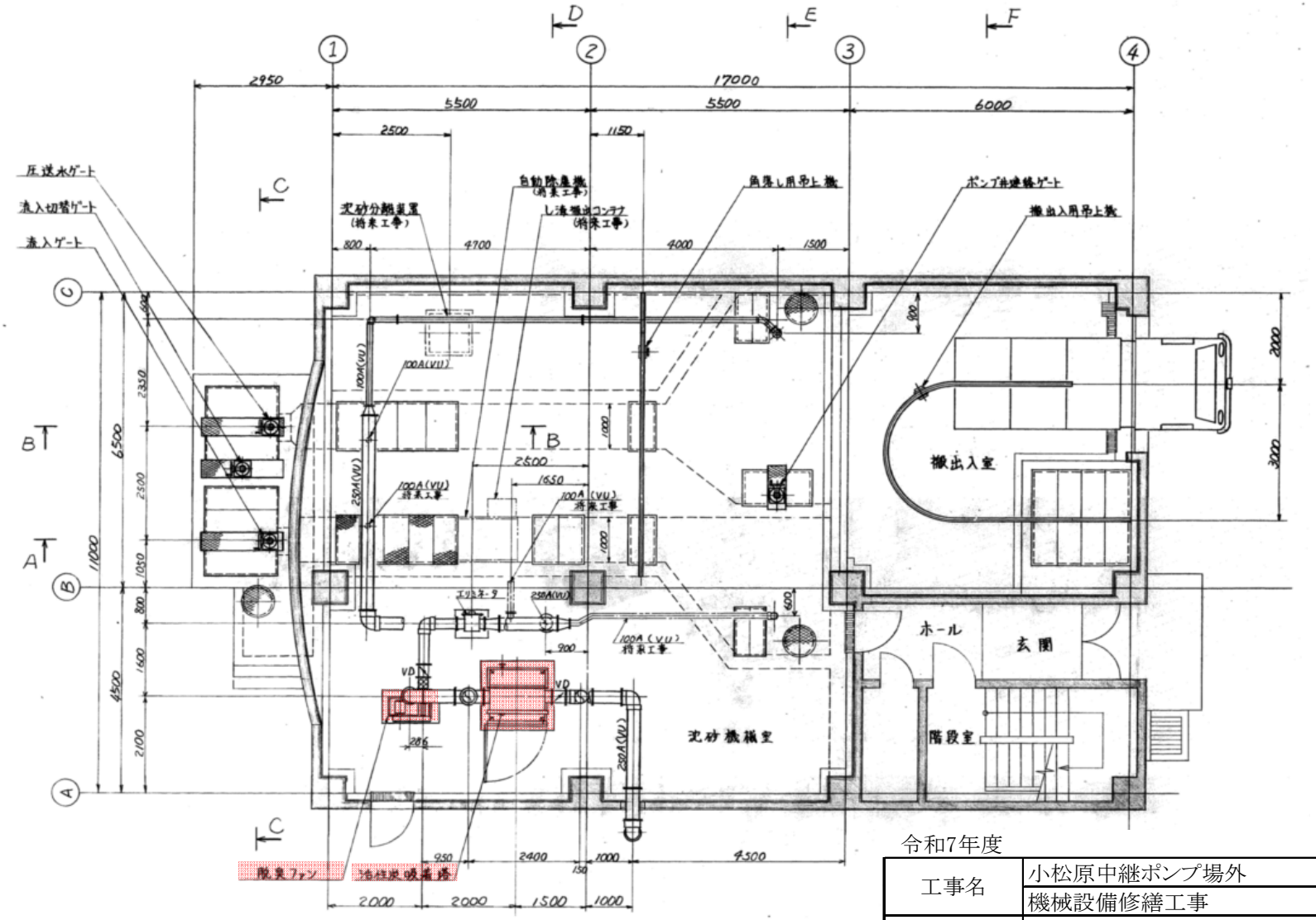
令和7年度 実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道(上流処理区)
箇所	日光市木和田島
図面名	小松原中継ポンプ場No.1主ポンプ構造図
(公財)とちぎ建設技術センター	



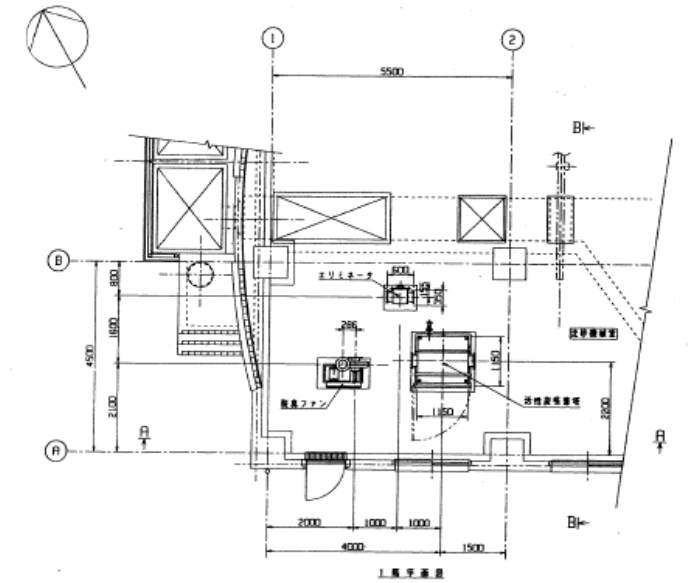
令和7年度　　実施

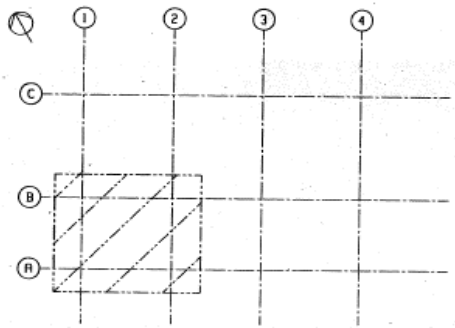
工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市土沢
図面名	土沢中継ポンプ場平面図
（公財）とちぎ建設技術センター	

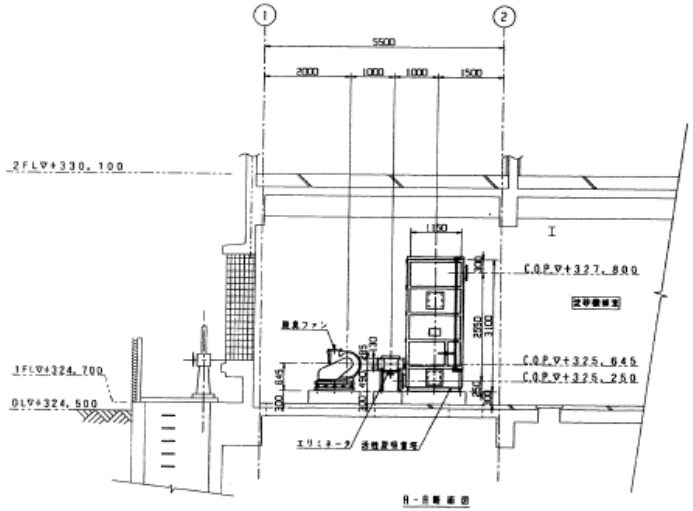


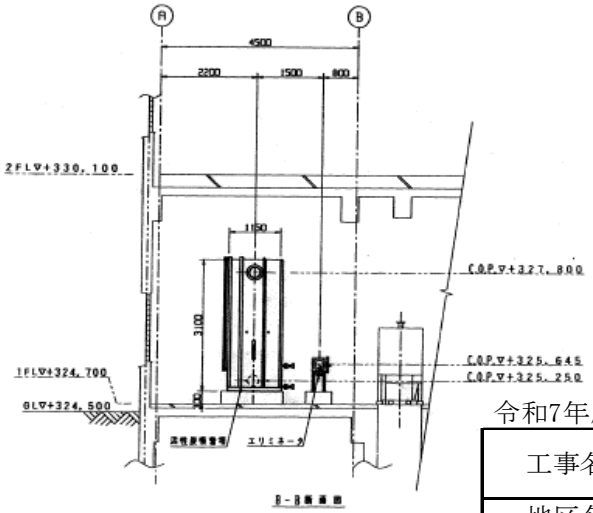
令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市土沢
図面名	土沢中継ポンプ場機器配置図
（公財）とちぎ建設技術センター	



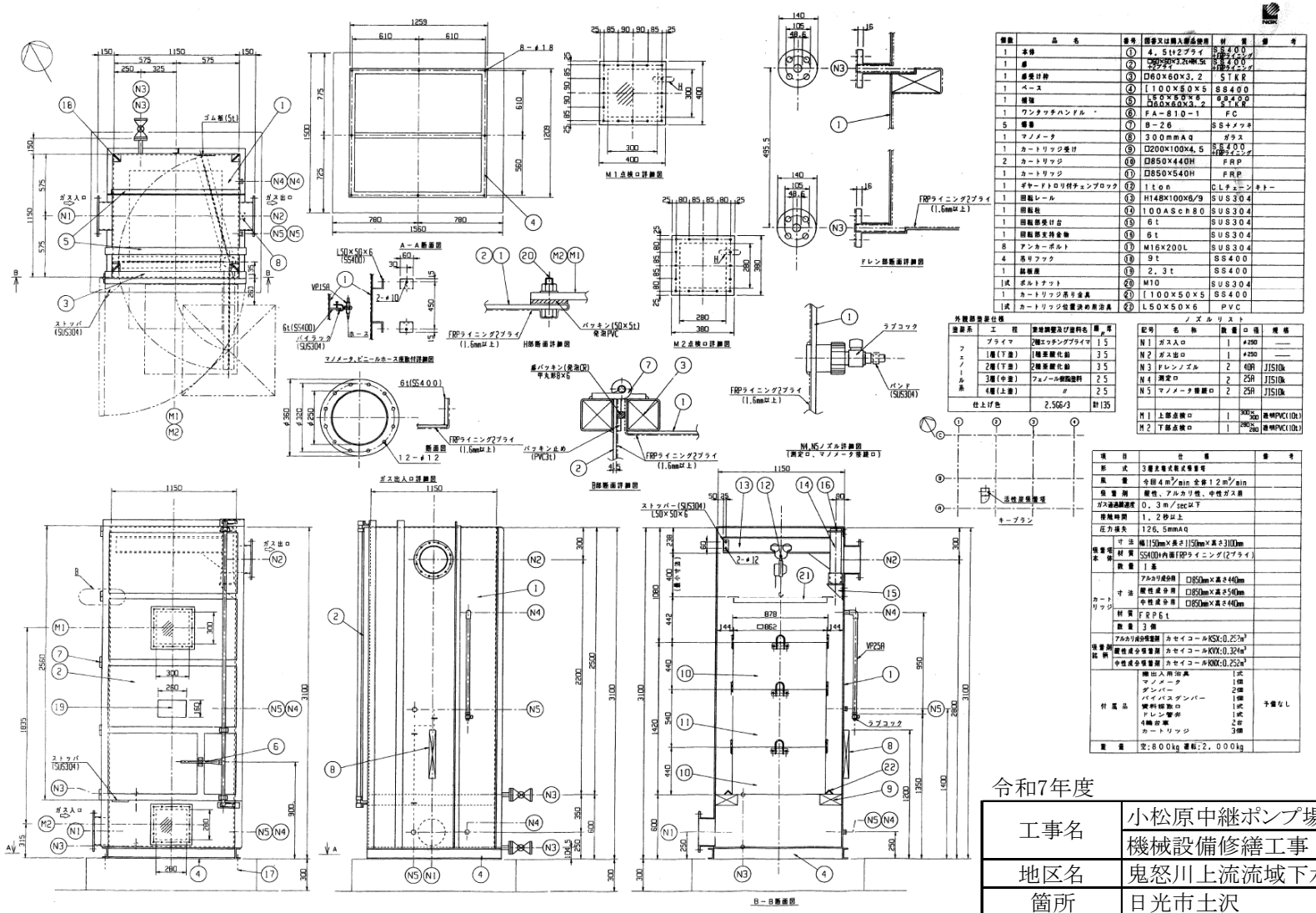






令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市土沢
図面名	土沢中継ポンプ場脱臭設備機器配置図
（公財）とちぎ建設技術センター	



個数	品名	番号	図番又は購入部品使用	材質	備考
1	本体	①	4.5t2プライ	SS400 +FRPライニング	
1	蓋	②	□850×850×3.2t+M.St +FRPライニング	SS400 +FRPライニング	
1	蓋受け枠	③	□60×60×3.2	STKR	
1	ベース	④	[100×50×5	SS400	
1	補強	⑤	L50×50×6 □80×60×3.2	SS400 STKR	
1	ワンタッチハンドル	⑥	FA-810-1	FC	
5	蝶番	⑦	B-26	SSナイメッキ	
1	マノメータ	⑧	300mmAq	ガラス	
1	カートリッジ受け	⑨	D200×100×4.5	SS400 +FRPライニング	
2	カートリッジ	⑩	□850×440H	FRP	
1	カートリッジ	⑪	□850×540H	FRP	
1	ギヤードトロリ付チェンブロック	⑫	1ton	CLチェーンキトー	
1	回転レール	⑬	H148×100×6/9	SUS304	
1	回転柱	⑭	100ASch80	SUS304	
1	回転部受け台	⑮	6t	SUS304	
1	回転部支持金物	⑯	6t	SUS304	
8	アンカーボルト	⑰	M16×200L	SUS304	
4	吊りフック	⑱	9t	SS400	
1	銘板座	⑲	2.3t	SS400	
1式	ボルトナット	⑳	M10	SUS304	
1	カートリッジ吊り金具	㉑	[100×50×5	SS400	
1式	カートリッジ位置決め用治具	㉒	L50×50×6	PVC	

外観部塗装仕様

塗装系	工程	塗装調整及び塗料名	膜厚
フェノール系	プライマ	2種エッチングプライマ	15
	1層(下塗)	1種変性エポキシ	35
	2層(下塗)	1種変性エポキシ	35
	3層(中塗)	フェノール樹脂塗料	25
	4層(上塗)	〃	25
仕上げ色		2.5G6/3	計135

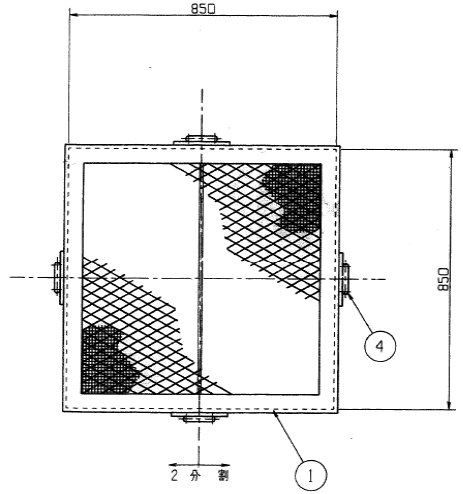
ノズルリスト

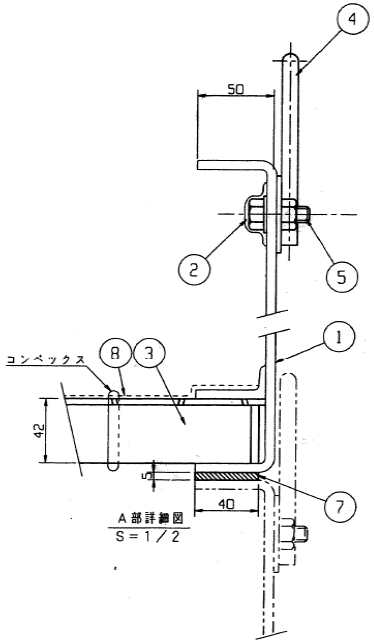
記号	名称	数量	口径	規格
N1	ガス入口	1	φ250	——
N2	ガス出口	1	φ250	——
N3	ドレンノズル	2	40A	JIS10k
N4	測定口	2	25A	JIS10k
N5	マノメータ接続口	2	25A	JIS10k
M1	上部点検口	1	300×400	透明PVC(10t)
M2	下部点検口	1	280×280	透明PVC(10t)

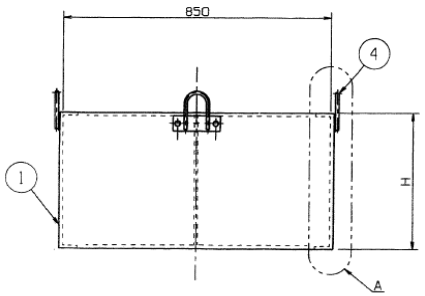
項目		仕様	備考
形式		3層充填式吸着塔	
風量		今回4m³/min 全体12m³/min	
処理剤		酸性、アルカリ性、中性ガス用	
ガス通過線速度		0.3m/sec以下	
接触時間		1.2秒以上	
圧力損失		126.5mmAq	
吸着塔本体	寸法	幅1150mm×長さ1150mm×高さ3100mm	
	材質	SS400+内面FRPライニング(2プライ)	
カートリッジ	数量	1基	
	寸法 アルカリ成分用	□850mm×高さ440mm	
	酸性成分用	□850mm×高さ540mm	
	中性成分用	□850mm×高さ440mm	
	材質	FRPGt	
	数量	3個	
吸着剤試料	アルカリ成分吸着剤	カセイコールKSX:0.257m³	
	酸性成分吸着剤	カセイコールKVX:0.324m³	
	中性成分吸着剤	カセイコールKNX:0.252m³	
付属品		排出入用治具 1式 マノメータ 1個 ダンパー 2個 バイパスダンパー 1個 試料採取口 1式 ドレン管弁 1式 4輪台車 2台 カートリッジ 3個	予備なし
重量		空:800kg 運転:2,000kg	

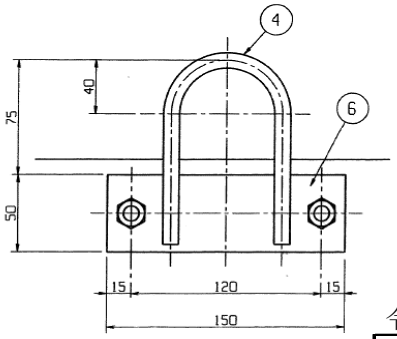
令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道(上流処理区)
箇所	日光市土沢
図面名	土沢中継ポンプ場活性炭吸着塔構造図
(公財)とちぎ建設技術センター	









吊りフック詳細図
S＝1／2

個数	品名	番号	図番又は購入部品使用	材質	備考
1	本体	①	6t	FRP	
1	オーバーレイ	②	2プライ	FRP	
1	グリッド	③		SS400 HPVC	
4	吊フック	④	φ10	SUS304	
8	ボルト，ナット	⑤	M10×30L	SUS304	
4	吊フック用プレート	⑥	FB－50×3	SUS304	
1	パッキン	⑦	発泡	EPDM	
1	PEネット	⑧	約10メッシュ(開口率約35%)	PE	N－598

上記個数は、カートリッジ1個分の数量を示す。

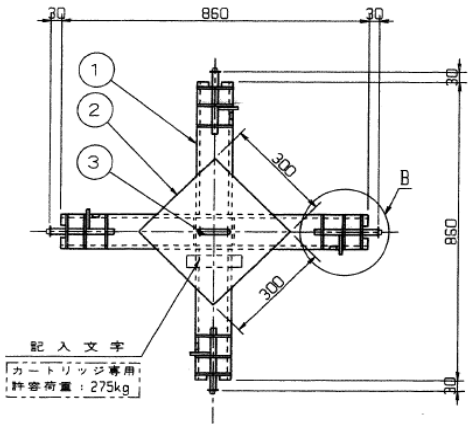
形式	角形カートリッジ					
名称＼仕様	850×850×(H)	充填高さ	個数	本体重量	活性炭重量	運転重量
アルカリ成分用	440	350H	1	45kg/個	126kg/個	225kg/個
酸性成分用	540	450H	1	50kg/個	162kg/個	275kg/個
中性成分用	440	350H	1	45kg/個	126kg/個	225kg/個
材質	FRP6t(ビニルエステル系樹脂)					
吸着剤銘柄	アルカリ成分吸着剤	カセイコールKSX:0.252m³				
	酸性成分吸着剤	カセイコールKVX:0.324m³				
	中性成分吸着剤	カセイコールKNX:0.252m³				
仕上げ色	2.5G6／3					

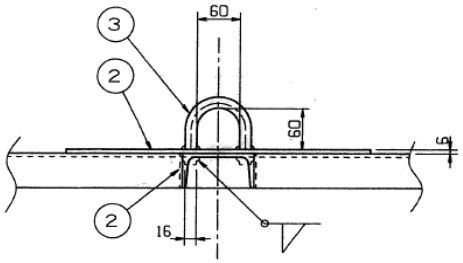
FRP物性表

ガラス含有率	25%
引張強度	60MPa(600kg/cm²)
曲げ強度	130MPa(1300kg/cm²)
曲げ弾性率	6000MPa(600kg/mm²)

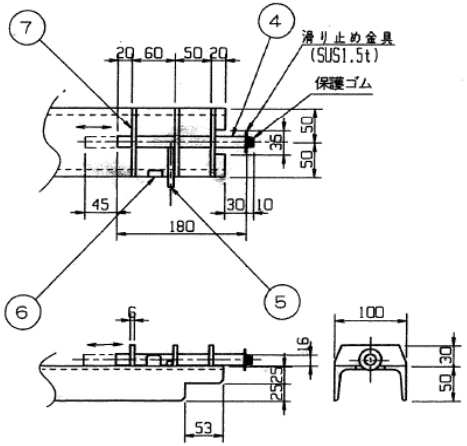
令和7年度　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市土沢
図面名	土沢中継ポンプ場活性炭吸着塔カートリッジ図
（公財）とちぎ建設技術センター	

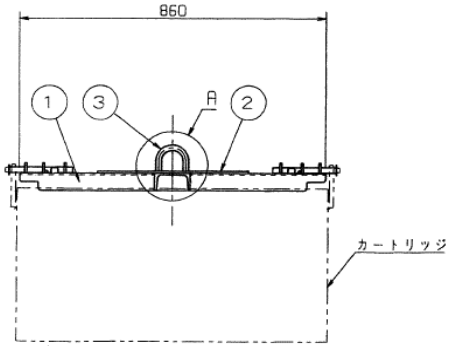




A部詳細 S=1／5



B部詳細 S=1／5

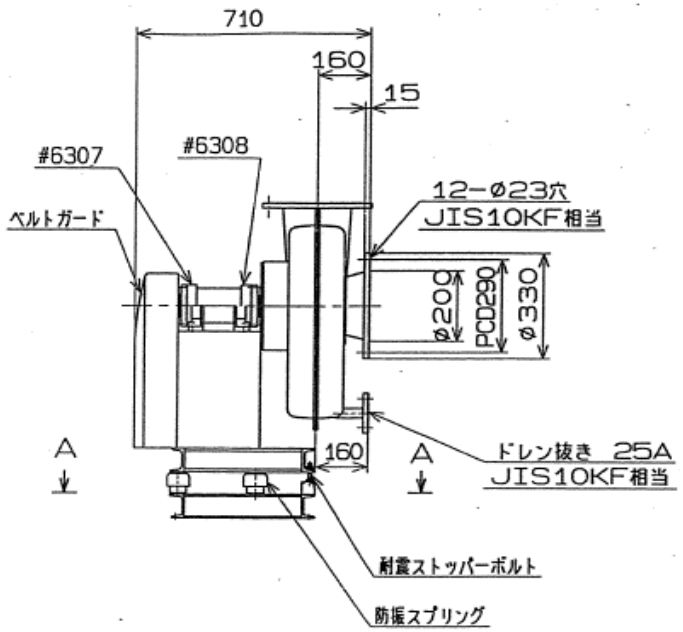


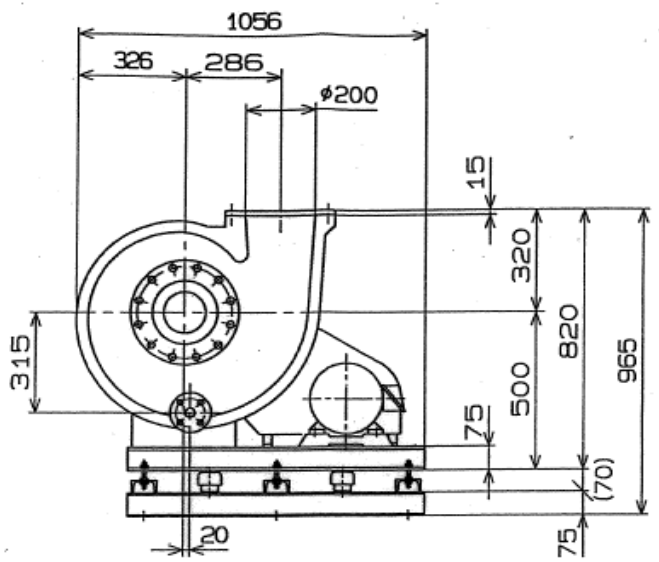
個数	品名	番号	図番又は購入部品仕様	材質	備考
1	腕	①	[100×50×5	SS400	
1	補強板	②	6t	SS400	
1	吊りフック	③	RBφ16	SS400	
4	スライド棒	④	φ16	SUS304	
4	ハンドル	⑤	RBφ8	SUS304	
4	ストッパー	⑥	9t	SS400	
12	リブ	⑦	6t	SS400	

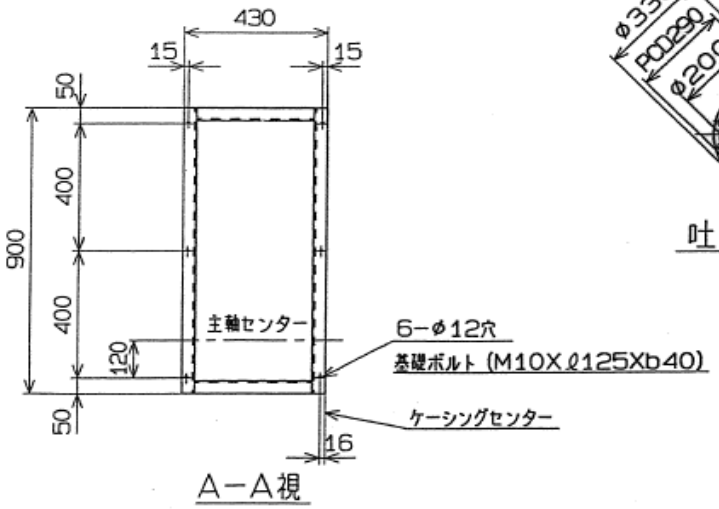
名称	吊り金具
使用先	吸着塔カートリッジ
許容荷重	275kg
自重	25 Kg
仕上げ色	2.'5G6/3
数量	1 個

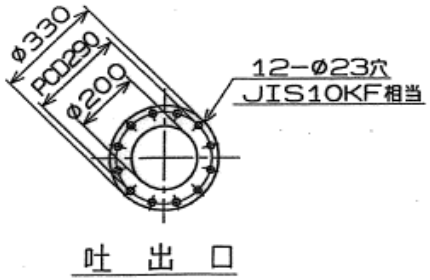
令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道（上流処理区）
箇所	日光市土沢
図面名	土沢中継ポンプ場カートリッジ用吊り具図
（公財）とちぎ建設技術センター	





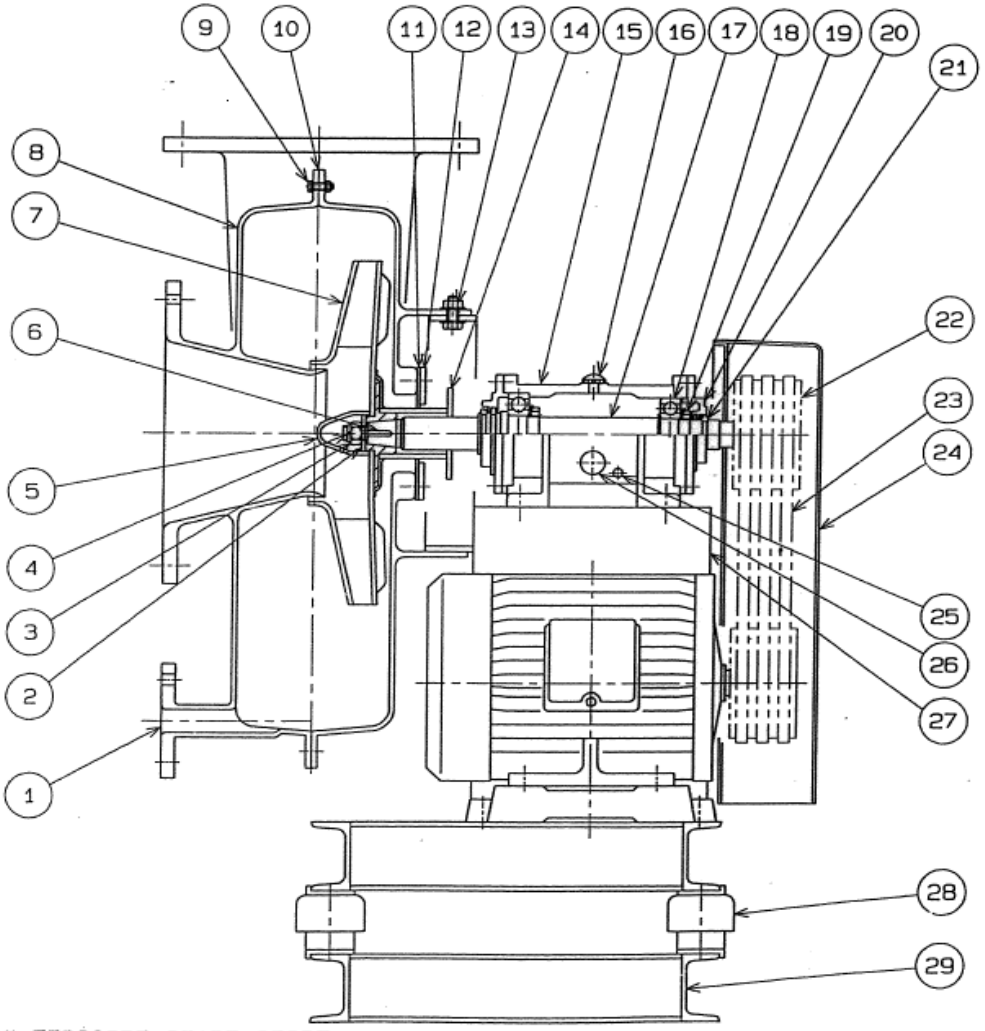




仕	様	台 数	1 台
形 式	FTB252BE−RH−B		
風 量	和 4 / 洋 12 m³/min	静 圧	200 mmAq
回 転 数	3140 / 3260 rpm	軸 動 力	0.69 / 1.5 kW
取扱ガス	臭気	1.2 kg/m³	20℃
駆動方法	Vベルト・Vプーリ A(R)形 2 本掛		
電 動 機	2.2 kWX 3 φX 200 VX50 HzX 4 P 1450 rpm 日立 製全閉外扇屋外形		

令和7年度 実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道(上流処理区)
箇所	日光市土沢
図面名	土沢中継ポンプ場脱臭ファン組立外形図
(公財)とちぎ建設技術センター	



適用機種: FTB202BE, 251BE, 252BE

本図は標準図です。

ベルト本数等は実際と異なる事があります。

下部水平吐出方向 (RL, LR) の場合 ① のドレン抜きは, 付属しません。

記号	記事	日付	担当
①	ベルトガード 2分割		小林

部品No.	部品名	材質	個数	摘要
29	防振架台	SS400	1	
28	防振スプリング	----	1式	
27	架台	SS400	1	
26	オイルゲージ	PC	2	
25	オイル抜き	SS400	1	短管+バルブ+プラグ
24	ベルトガード	SS400	1	(2分割)
23	Vベルト	JIS	1式	
22	Vプーリー	FC200	1式	
21	Vリング	NBR	2	
20	軸受カバー	FC200	2	
19	軸受ナット, 座金	SS400	2	
18	軸受	軸受鋼	2	
17	主軸	S35C	1	
16	注油口プラグ	PP	1	
15	軸受箱	FC200	1	
14	ガス切リング	HTPVC	1	
13	ケーシング取付ボルト	SUS304	1式	
12	シール板押え	FRP	1	
11	シール板	PE	1	
10	ケーシングガスケット	クロロプレン	1	
9	ケーシングボルト	SUS304	1式	
8	ケーシング	FRP	1	
7	羽根車	FRP	1	
6	羽根車キー	S45C	1	
5	ナットカバー	FRP	1	
4	割りピン	SWRM6	1	
3	ミゾ付ナット	S25C	1	
2	座金	SS400	1	
1	ドレン抜きフランジ	FRP	1	

令和7年度　　実施

工事名	小松原中継ポンプ場外 機械設備修繕工事
地区名	鬼怒川上流流域下水道(上流処理区)
箇所	日光市土沢
図面名	土沢中継ポンプ場脱臭ファン断面構造図
(公財)とちぎ建設技術センター	

（総括情報表）

参 考 資 料

事務所	公益財団法人とちぎ建設技術センター	
設計書名	実施設計書　当初　第　０７－０１－０２　号	
変更回数	0	
適用単価区分	実施単価	
適用単価地区	日光土木事務所管内	
単価適用日	07.05.10(0)	
諸経費体系	下水道用設計標準歩掛表－第2巻　ポンプ場・処理場－	
ファイル名	小松原中継ポンプ場 外 機械設備修繕工事	
	当　世　代	前　世　代
前払い率	40%	
工種	機械設備	
設計技術費	計上しない	
契約保証方法	金銭的保証(補正値0.04%適用)	
週休二日補正区分	補正なし	
消費税の率	消費税等率10%適用	

この「参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書第一条にいう設計図書ではない。

数量計算表

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　　要
本工事費					
小松原中継ポンプ場 外 機械設備修繕工事					施工箇所が点在する工事
鬼怒川上流浄化センターNo.2遠心濃縮機制御盤修繕工、鬼怒川上流浄化センター沈砂池活性炭吸着塔修繕工					親設計書 日光土木事務所管内
機器費					
(No.2遠心濃縮機制御盤修繕工)					
インバータ	FR-A840-30K-06 AC400V-30KW　C仕様	台		1	
インバータ端子台	FR-A8TR	個		1	
DCリアクトル	FR-HEL-H30K	個		1	
ACリアクトル	FR-HAL-H30K	個		1	
ラインノイズフィルター	FR-BLF	個		4	
CPUユニット	Q03UDECPU　C仕様	個		1	
電源ユニット	Q61P　C仕様	個		2	
基本ベース	Q38B　C仕様	個		1	
増設ベース	Q65B　C仕様	個		1	
増設ケーブル	QC06B	個		1	
入力ユニット　64点	QX42　C仕様	個		3	
出力ユニット　64点	QY42P　C仕様	個		2	
シリアルコミュニケーションユニット	QJ71C24N-R2　C仕様	個		1	

数量計算表

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　　要
位置決めユニット	QD75P2N　C仕様	個		1	
A/D変換ユニット　8ch	Q68ADI　C仕様	個		2	
D/A変換ユニット　8ch	Q68DAIN　C仕様	個		2	
パワーサプライ	S8FS-G01505CD　15W	個		1	
パワーサプライ	S8FS-G10024　100W	個		1	
カップル変換機	KTS-2A-B	個		2	
直流変換機	KVS-4A-B	個		1	
パルス変換機	WAP-FV	個		1	
アイソレータ	KYV-AA-B	個		15	
タッチパネル	PFXGP4501-TAAC　C仕様	個		1	
（沈砂池活性炭吸着塔修繕工）					
活性炭用カートリッジ	SS+FRPライニング1010×1310×480H 6台	組		1	
モーター	非防爆屋外　3.7kW×400V×4P	台		1	
直接工事費					
材料費					
直接材料費					
（沈砂池活性炭吸着塔）					
ナットカバー		組		1	

数量計算表

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　　要
主軸		組		1	
ファンベアリング		組		1	
アダプターナット、ワッシャー		組		1	
軸受け箱(オイルドレン配管含む)		組		1	
ケーシングガスケット		組		1	
ラビリンスシール		組		1	
ガス切りリング		組		1	
Vプーリー(モーター側、ファン側)		組		1	
Vベルト		組		1	
小松原中継ポンプ場No.1主ポンプ修繕工					子1設計書 日光土木事務所管内
機器費					
工場整備費					
ポンプ　分解・組立・塗装・試運転		台		1	
モーター　洗浄・ワニス処理		台		1	
羽根車	SCS13	個		1	
吸込カバー	FC250	個		1	
羽根車ナット	SUS304	個		1	

数量計算表

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　　要
羽根車キー	S45C、SUS	組		1	
羽根車ハブ	FCD450	個		1	
シールカバー	FC200	個		1	
羽根車キャップ	CR	個		1	
軸受ナット・座金		組		1	
FW軸受ナット・座金		組		1	
廻り止め座金	SUS304	個		1	
調整シム	SUS304	組		1	
Oリング		組		1	
継丸ゴム		組		1	
羽根車ボルト	SUS304	個		1	
平行ピン	SUS304	個		1	
水中ケーブル(動力)	3PNCT 4C×14口×30m	本		1	
水中ケーブル(動力)	3PNCT 3C×14口×30m	本		1	
水中ケーブル(制御)	2PNCT 2C×2口×30m	本		2	
ケーブル押え(1)	動力用	個		2	
ケーブル押え(2)	サーモ用	個		1	
ケーブル押え(3)	浸水用	個		1	

数量計算表

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　　要
プラグ類		組		1	
メカニカルシール		組		1	
ベアリング(下部)	#7322BDB C3	個		1	
ベアリング(上部)	#NU314 C3	個		1	
浸水検知器		個		1	
フェルトリング		個		1	
潤滑油	添加ﾀｰﾋﾞﾝ油 #VG32 4.3L	式		1	
吸込口パッキン		個		1	
土沢中継ポンプ場活性炭吸着塔修繕工					子2設計書 日光土木事務所管内
機器費					
活性炭用カートリッジ	FRP+SS補強 850×850×440H 2台、850×850×540H 1台	組		1	
モーター	非防爆屋外　2.2kW×200V×4P	台		1	
直接工事費					
材料費					
直接材料費					
ナットカバー		組		1	
主軸		組		1	

数量計算表

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規　　格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	摘　　要
ファンベアリング		組		1	
アダプターナット、ワッシャー		組		1	
軸受け箱(オイルドレン配管含む)		組		1	
ケーシングガスケット		組		1	
シール板		組		1	
シール板押さえ		組		1	
ガス切りリング		組		1	
Vプーリー(モーター側、ファン側)		組		1	
Vベルト		組		1	
複合工費					
脱臭塔外部塗装及び内部FRP修繕		組		1	

様式－1(土木関係)

公表単価一覧表

工事名:小松原中継ポンプ場 外 機械設備修繕工事

項　目	細　別	単位	単価:円	適用区分			備考
				機	労	材	
鬼怒川上流浄化センターNo.2遠心濃縮機制御盤修繕工							
機器費 インバータ	FR-A840-30K-06 AC400V-30KW C仕様	台	1,640,000			○	
インバータ端子台	FR-A8TR	個	66,200			○	
DCリアクトル	FR-HEL-H30K	個	127,000			○	
ACリアクトル	FR-HAL-H30K	個	24,400			○	
ラインノイズフィルター	FR-BLF	個	32,800			○	
CPUユニット	Q03UDECPU C仕様	個	310,000			○	
電源ユニット	Q61P C仕様	個	51,300			○	
基本ベース	Q38B C仕様	個	76,400			○	
増設ベース	Q65B C仕様	個	58,700			○	
増設ケーブル	QC06B	個	16,000			○	
入力ユニット 64点	QX42 C仕様	個	135,000			○	
出力ユニット 64点	QY42P C仕様	個	135,000			○	
ｼﾘｱﾙｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝﾕﾆｯﾄ	QJ71C24N-R2 C仕様	個	235,000			○	
位置決めユニット	QD75P2N C仕様	個	254,000			○	
A/D変換ユニット 8ch	Q68ADI C仕様	個	321,000			○	
D/A変換ユニット 8ch	Q68DAIN C仕様	個	460,000			○	
パワーサプライ	S8FS-G01505CD 15W	個	7,600			○	
パワーサプライ	S8FS-G10024 100W	個	14,900			○	
カップル変換機	KTS-2A-B	個	72,300			○	
直流変換機	KVS-4A-B	個	40,000			○	
パルス変換機	WAP-FV	個	117,000			○	
アイソレータ	KYV-AA-B	個	29,600			○	
タッチパネル	PFXGP4501-TAAC C仕様	個	839,000			○	
一般労務費		式	331,200		○		
機械設備据付労務費		式	181,800		○		
準備費(積上分) 産業廃棄物処分費	収集・運搬含む	組	54,000	○	○	○	
鬼怒川上流浄化センター沈砂池活性炭吸着塔							
機器費 活性炭用カートリッジ	SS+FRPライニング1010×1310×480H 6台	組	10,200,000			○	

公表単価一覧表

工事名:小松原中継ポンプ場 外 機械設備修繕工事

項　目	細　別	単位	単価:円	適用区分			備考
				機	労	材	
モーター	非防爆屋外　3.7kW×400V×4P	台	262,000			○	
直接材料費 ナットカバー		組	23,400			○	
主軸		組	58,000			○	
ファンベアリング		組	7,720			○	
アダプターナット、ワッシャー		組	2,830			○	
軸受け箱(オイルドレン配管含む)		組	121,000			○	
ケーシングガスケット		組	2,170			○	
ラビリンスシール		組	37,100			○	
ガス切りリング		組	2,170			○	
Vプーリー(モーター側、ファン側)		組	36,000			○	
Vベルト		組	4,820			○	
一般労務費		式	365,600		○		
機械設備据付労務費		式	60,600		○		
準備費(積上分) 産業廃棄物処分費	収集・運搬含む	組	100,000	○	○	○	
小松原中継ポンプ場No.1主ポンプ修繕工							
工場整備費 ポンプ　分解・組立・塗装・試運転		台	2,646,000			○	
モーター　洗浄・ワニス処理		台	642,000			○	
羽根車	SCS13	個	5,211,000			○	
吸込カバー	FC250	個	200,000			○	
羽根車ナット	SUS304	個	39,600			○	
羽根車キー	S45C、SUS	組	16,600			○	
羽根車ハブ	FCD450	個	264,000			○	
シールカバー	FC200	個	121,000			○	
羽根車キャップ	CR	個	4,040			○	
軸受ナット・座金		組	7,540			○	
FW軸受ナット・座金		組	5,230			○	
廻り止め座金	SUS304	個	8,730			○	
調整シム	SUS304	組	44,900			○	
Oリング		組	21,200			○	

公表単価一覧表

工事名:小松原中継ポンプ場 外 機械設備修繕工事

項　目	細　別	単位	単価:円	適用区分			備考
				機	労	材	
継丸ゴム		組	20,500			○	
羽根車ボルト	SUS304	個	4,590			○	
平行ピン	SUS304	個	2,810			○	
水中ケーブル(動力)	3PNCT 4C×14□×30m	本	468,000			○	
水中ケーブル(動力)	3PNCT 3C×14□×30m	本	395,000			○	
水中ケーブル(制御)	2PNCT 2C×2ロ×30m	本	49,900			○	
ケーブル押え(1)	動力用	個	59,300			○	
ケーブル押え(2)	サーモ用	個	49,600			○	
ケーブル押え(3)	浸水用	個	49,600			○	
プラグ類		組	8,550			○	
メカニカルシール		組	742,000			○	
ベアリング(下部)	#7322BDB C3	個	282,000			○	
ベアリング(上部)	#NU314 C3	個	20,800			○	
浸水検知器		個	16,700			○	
フェルトリング		個	3,190			○	
潤滑油	添加ﾀｰﾋﾞﾝ油 #VG32 4.3L	式	8,550			○	
吸込口パッキン		個	4,300			○	
輸送費							
輸送費　2t車×576km 小松原⇔工場(大阪府枚方市) 2t車 576km		往復	257,820	○	○	○	
一般労務費		式	547,900		○		
準備費(積上分) 産業廃棄物処分費	収集・運搬含む	組	64,500	○	○	○	
土沢中継ポンプ場活性炭吸着塔修繕工							
機器費							
活性炭用カートリッジ	FRP+SS補強 850×850×440H 2台、850×850×540H 1台	組	4,200,000			○	
モーター	非防爆屋外　2.2kW×200V×4P	台	152,000			○	
直接材料費 ナットカバー		組	24,300			○	
主軸		組	50,800			○	
ファンベアリング		組	7,260			○	
アダプターナット、ワッシャー		組	2,680			○	

様式－1(土木関係)

公表単価一覧表

工事名:小松原中継ポンプ場 外 機械設備修繕工事

項　目	細　別	単位	単価:円	適用区分			備考
				機	労	材	
軸受け箱(オイルドレン配管含む)		組	103,000			○	
ケーシングガスケット		組	2,040			○	
シール板		組	2,040			○	
シール板押さえ		組	5,120			○	
ガス切りリング		組	2,030			○	
Vプーリー(モーター側、ファン側)		組	27,500			○	
Vベルト		組	6,950			○	
一般労務費		式	365,600		○		
機械設備据付労務費		式	60,600		○		
複合工費 脱臭塔外部塗装及び内部FRP修繕		組	868,000	○	○	○	
準備費(積上分) 産業廃棄物処分費	収集・運搬含む	組	70,400	○	○	○	

(備考)

1　本表に掲載されている単価は、見積および特別調査により決定したものである。

2　適用区分に○印があるものは、下記の価格を示す。

「機」機械器具等の損料または賃料

「労」労務費

「材」材料費

(注意)

適用区分を確認の上、適正な箇所に「○」を付ける